

熟女 マニア

Vol.48

坂本ハヤト

あわぶくはぴらんど

蜜みろく

ご奉仕肉人形ピナ

速水憂海

もっといじめて

女の子に無理やりタッチ

桂木たくみ

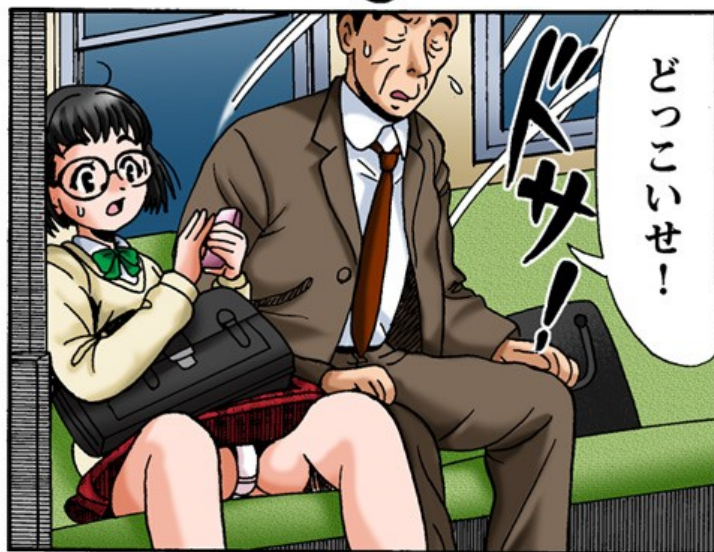
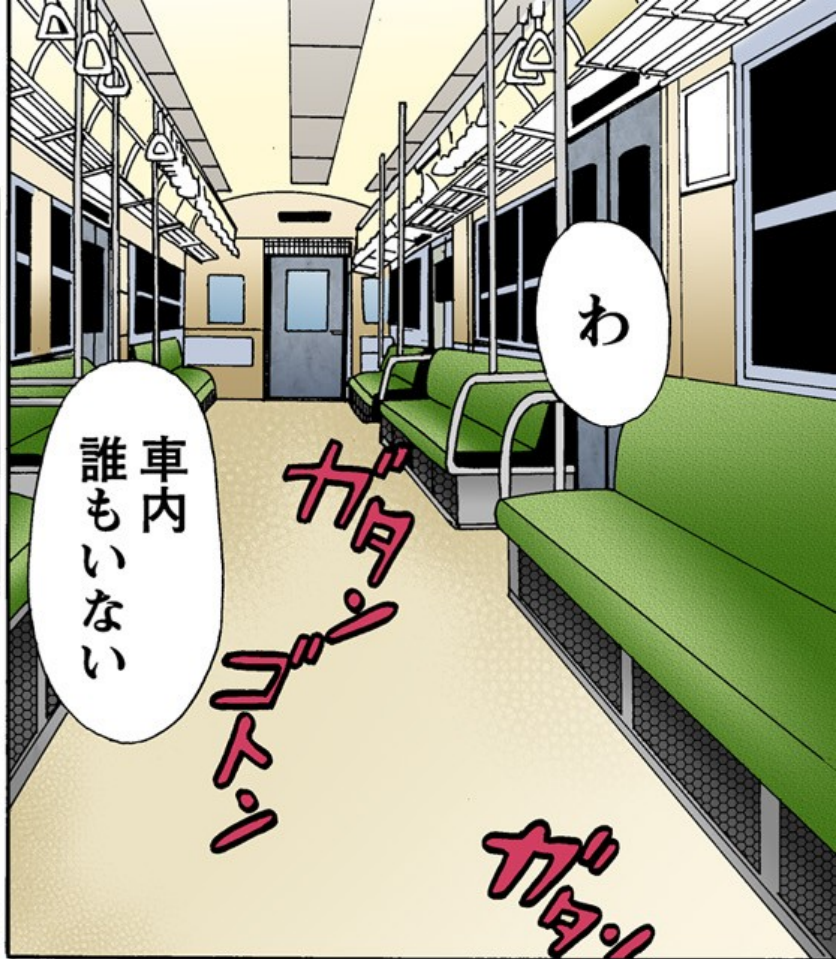




女の子に
無理やリタッチ

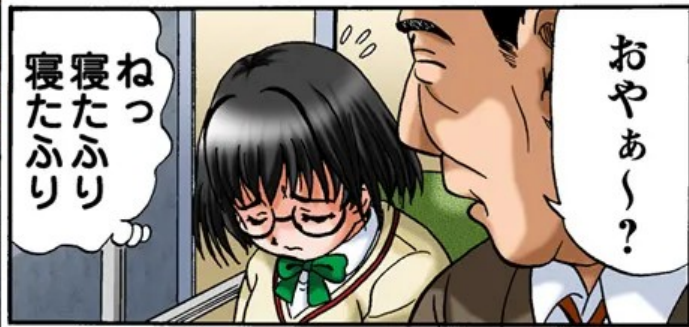
第11話

桂木たくみ





大変だねえ



おやあゝ？

ねっ
寝たふり
寝たふり



おじょうさん
こんな遅くまで
学校かい？

いっついえ
塾ですっつ

はっ
話しかけて
きた〜



やっぱり
フミちゃんたちに
付き合ってたワック
寄ってくんじゃ
なかった〜

そっか…



えっ!!
きやつ…



おこづかい
欲しくない？

やっやめて
下さいっ



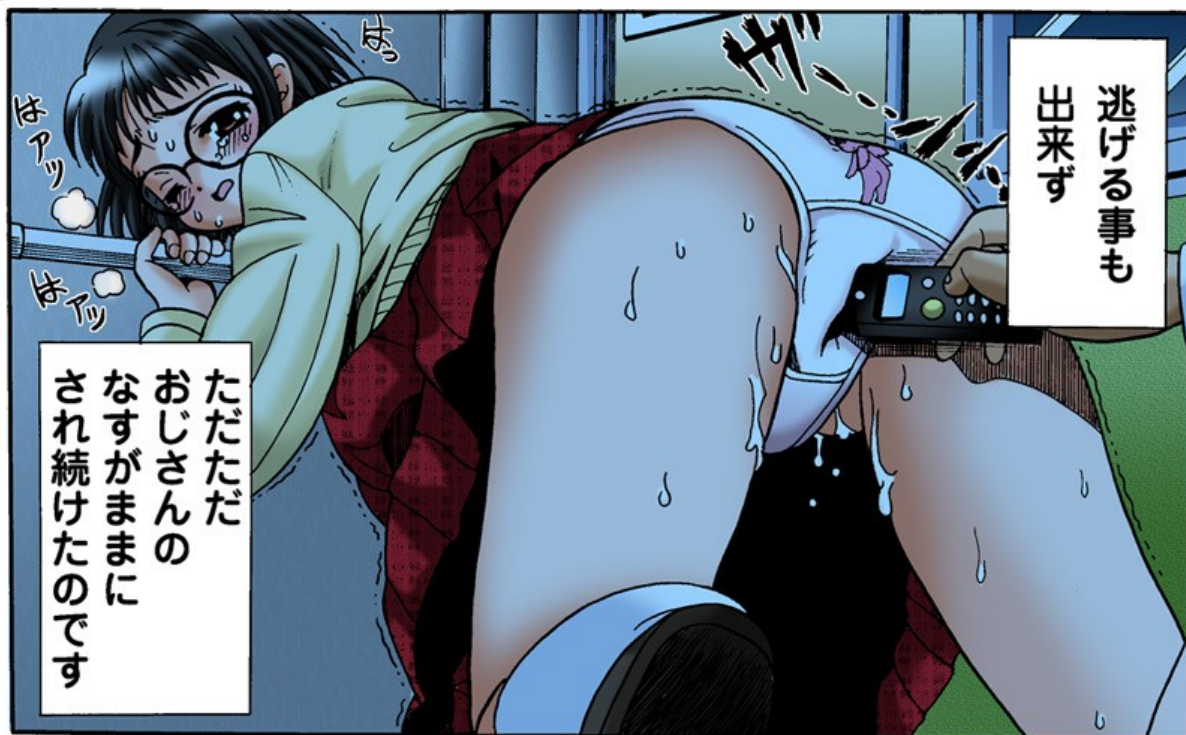




あまりの
突然の出来事に

おじさんの
当たってるの
わかる？

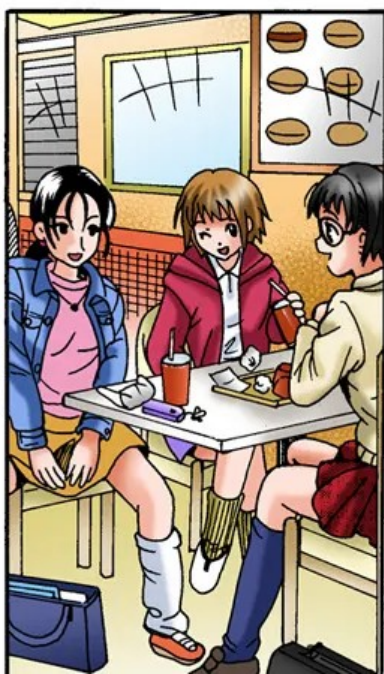
わたしは
頭の中が真白に
なっていました



逃げる事も
出来ず

ただただ
おじさんの
なすがままに
され続けたのです



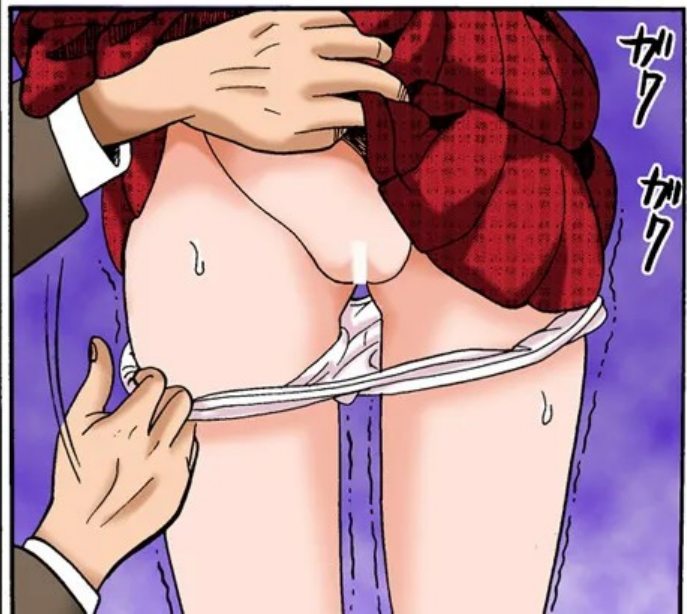
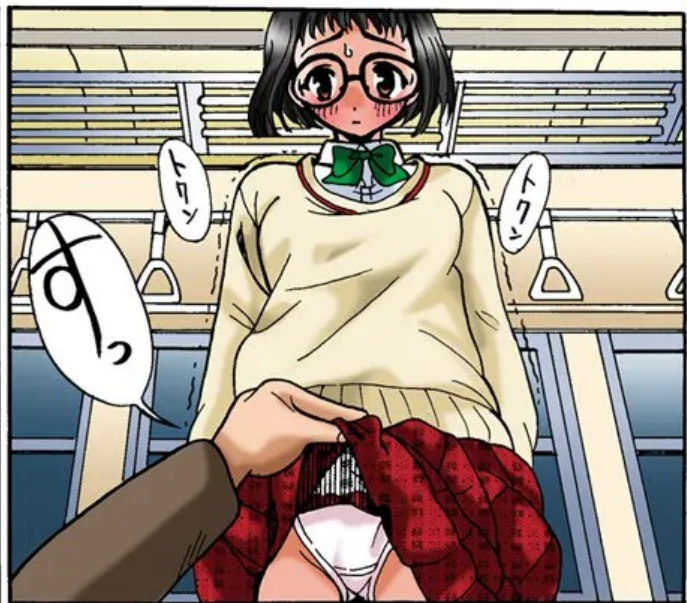


股間の
ほてりと共に

おじさんの言った
聞き慣れない
形容詞が

いつまでもわたしの
頭の中でリフレイン
し続けていました





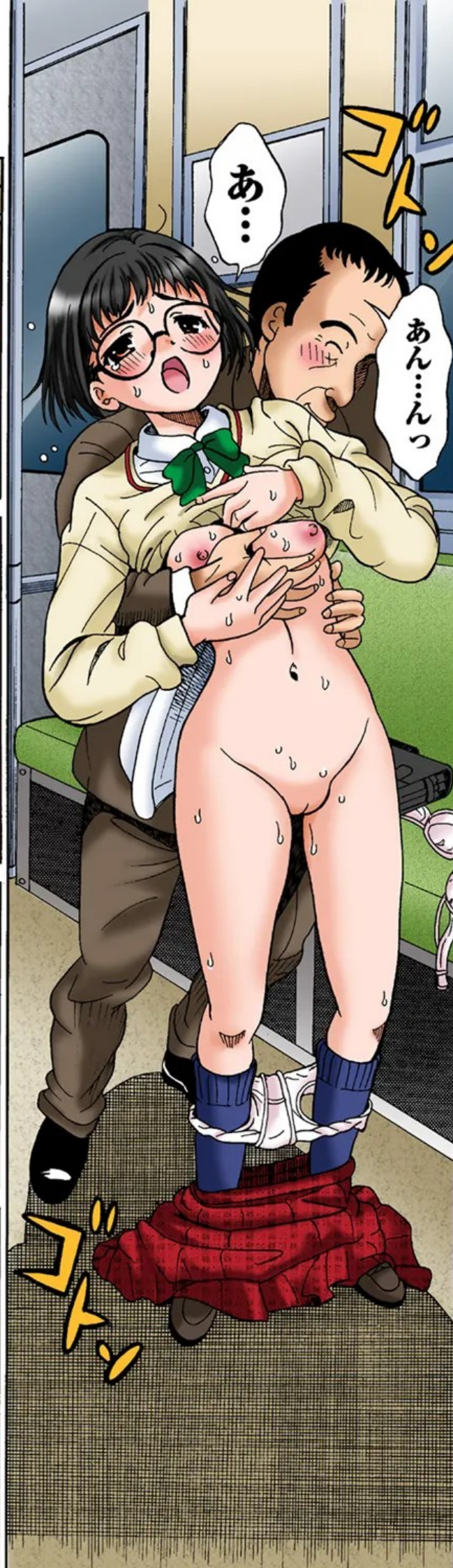
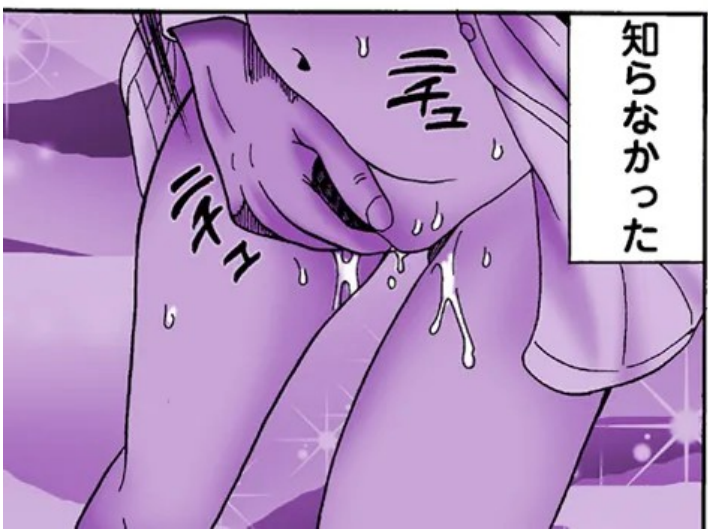
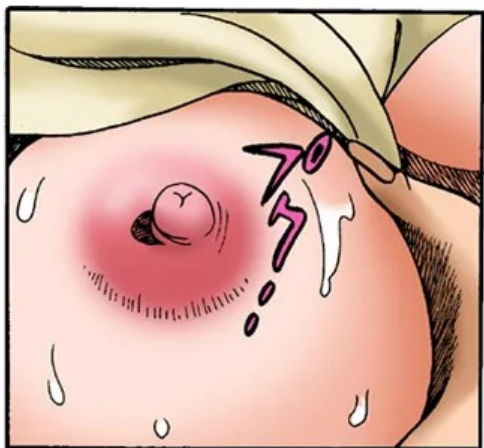




女の子に
無理やり
タッチ

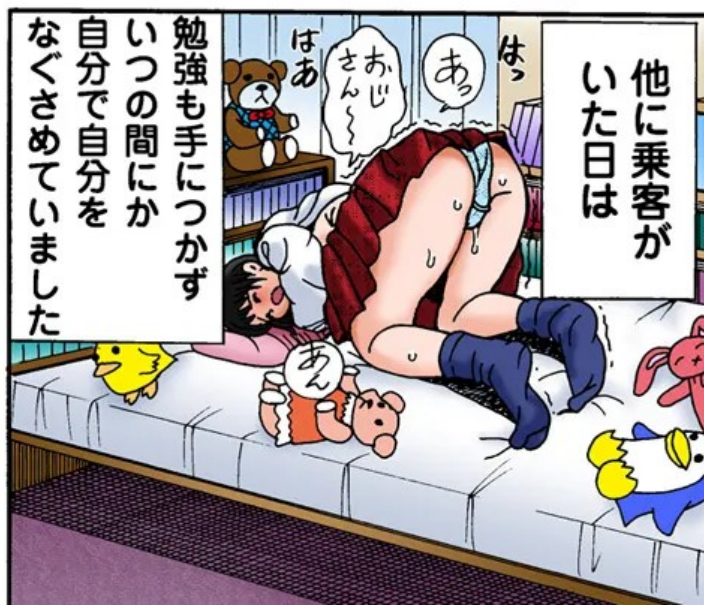
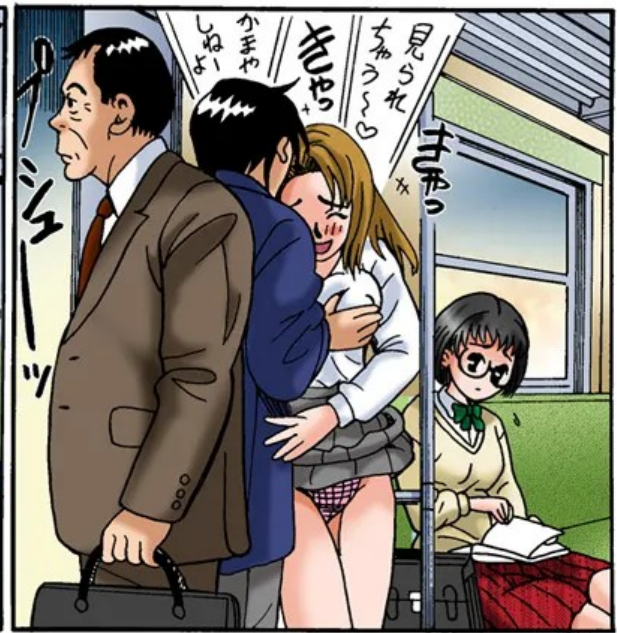
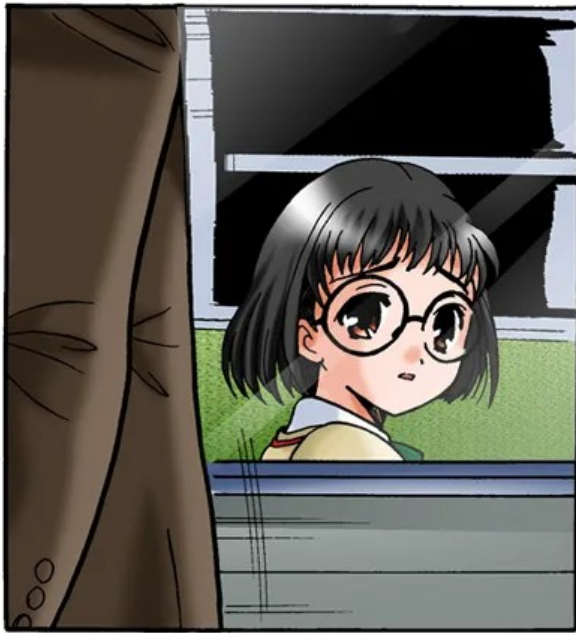
第12話

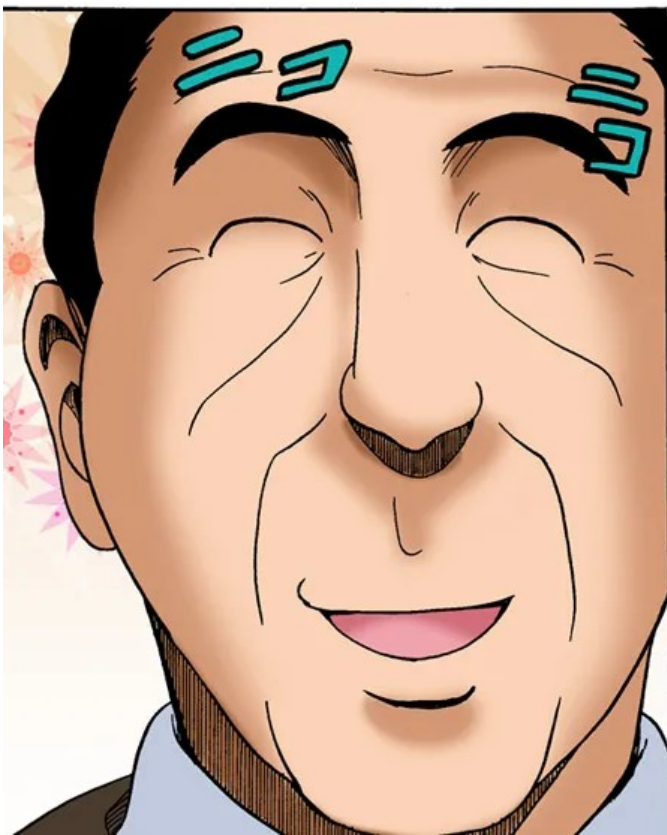
桂木たくみ















裏側や先も舐めてみて

いいよ
さとみちゃん!



おじさん…!!

すまなそうに
はにかむ
おじさんの
顔を見て

わたしは
決心しました



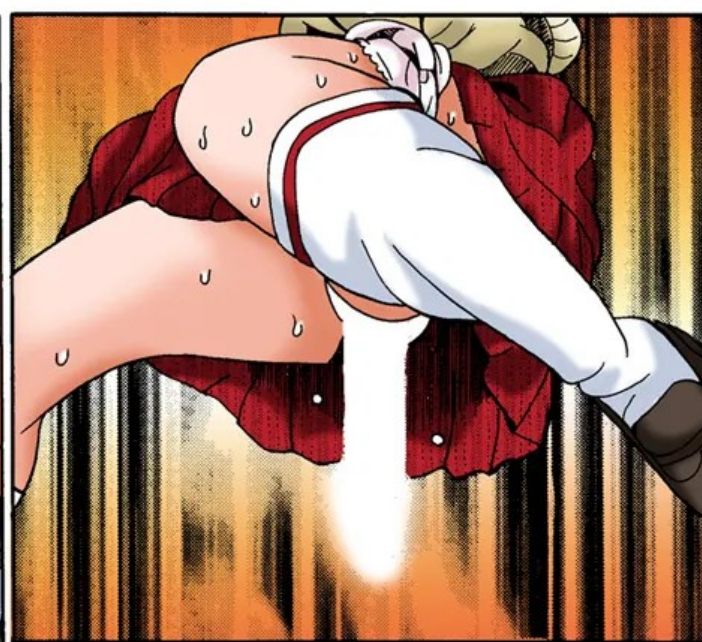
ドクンドクン
してる…

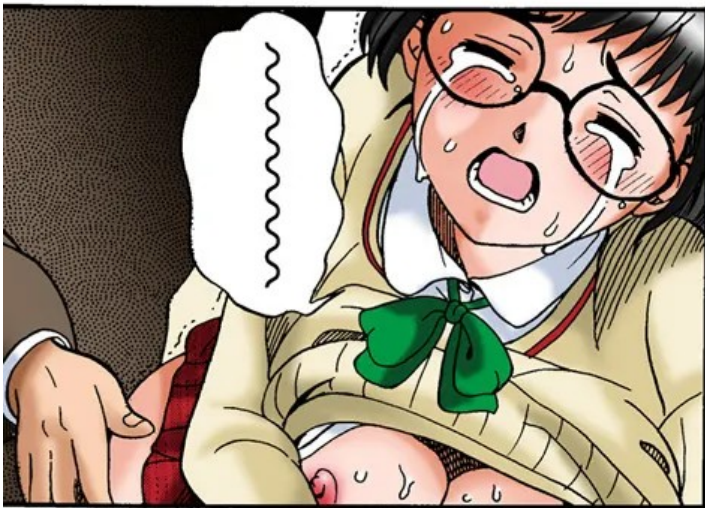
お口が
いっぱい
なっていく



すごい…

あっという間に
大きくなって
きた







さとみの
お腹いっぱい

おじさんの
愛で満たし
てエエ〜ッ!!

ビュッ
ビュッ

さとみ
今日さあー

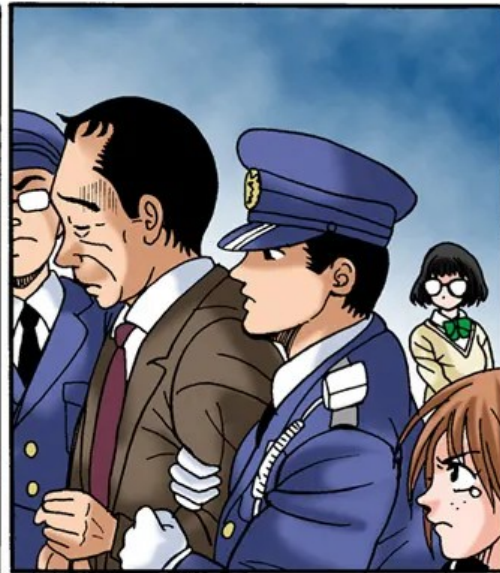
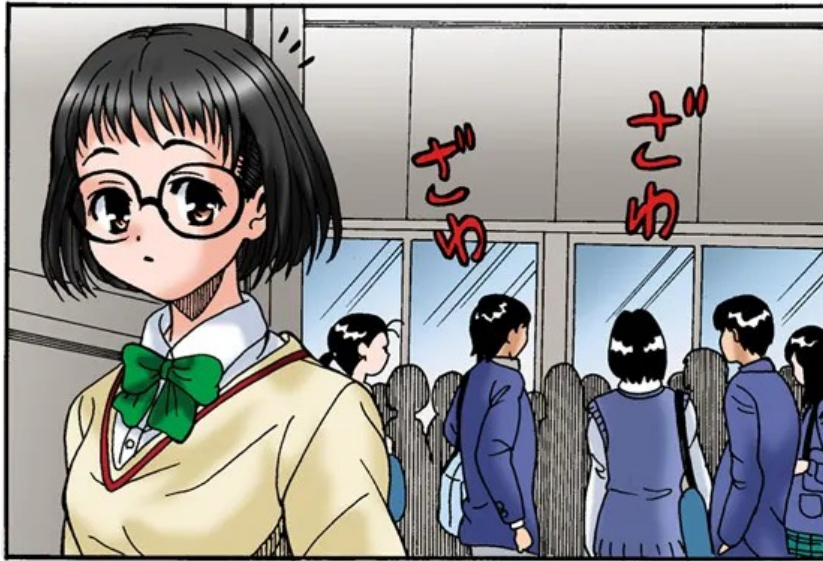
ごめん
塾——っ

何? また
勉強?

だって!

でもあの子
最近明るく
なったよねー

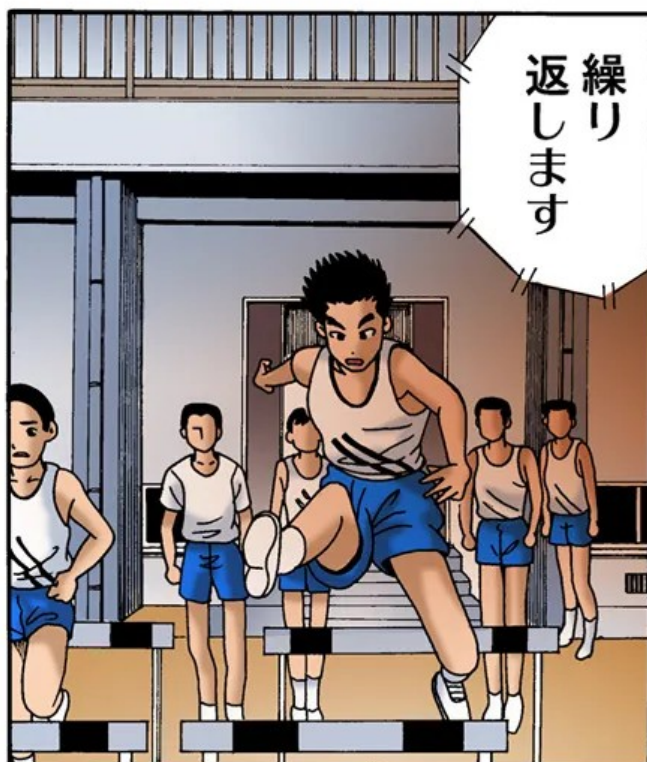






女の子に
無理やりタッチ

第13話 桂木たくみ



繰り返します



校内に残っている生徒はすみやかに下校して下さい

6時に閉館しました

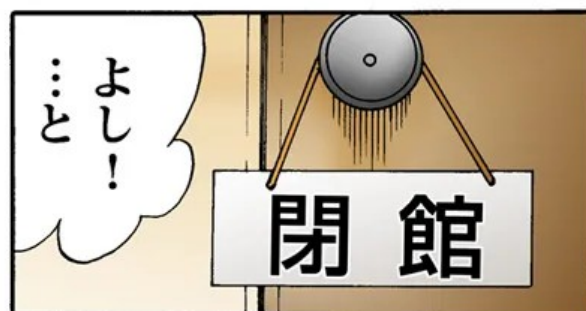


また利用して下さいね



はいはい

校内に残っている生徒は...



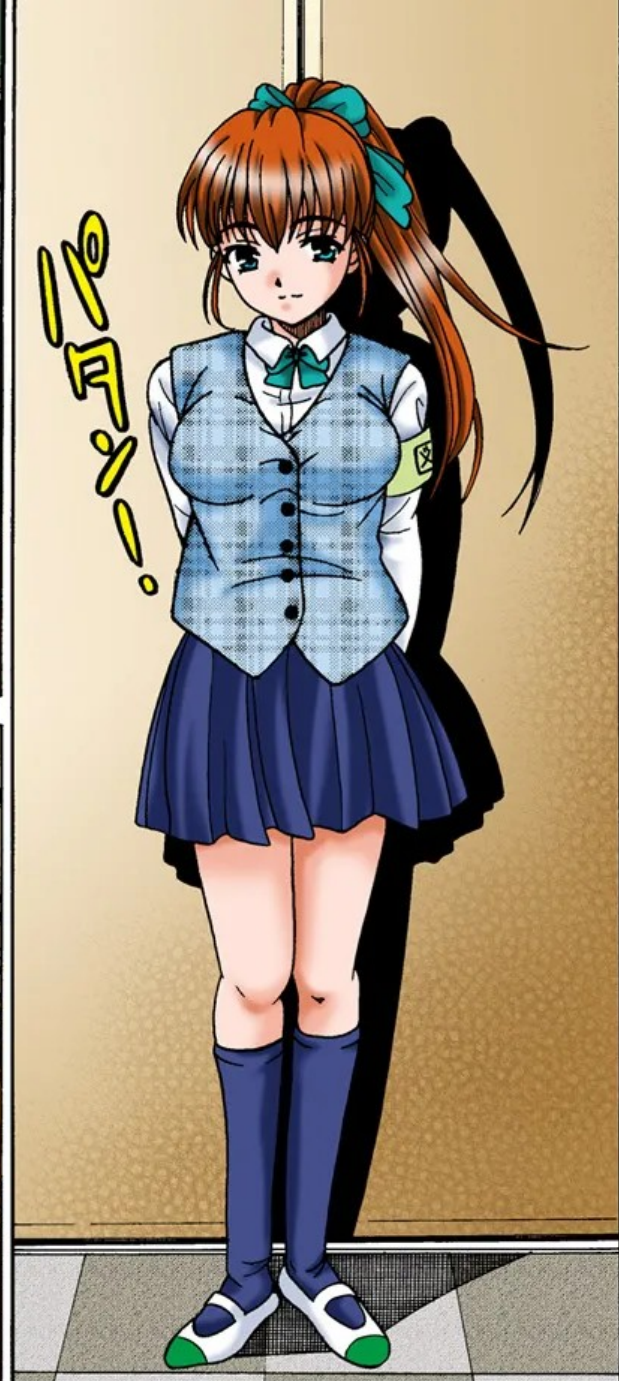
よし！

閉館



図書室も閉館です

すみやかに下校して下さい！





放課後の図書室





きっと
部活終わりの
ランニングね…

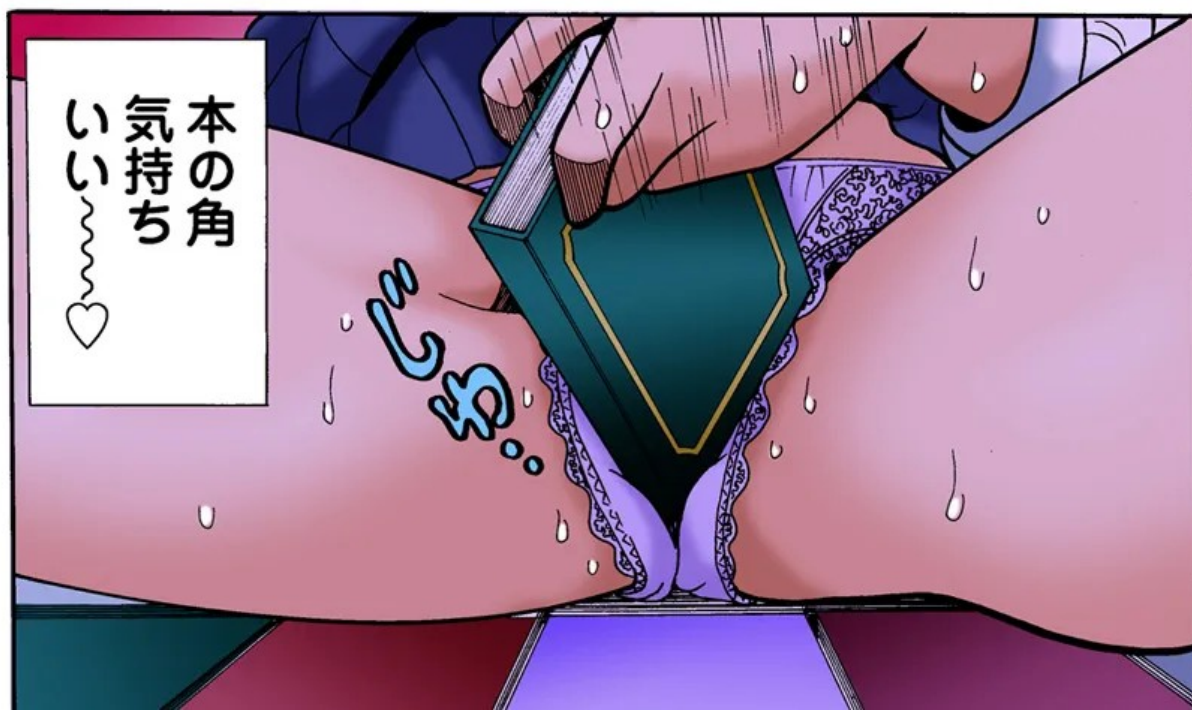


遠くで
運動部の
声がする…



図書室の匂いが
一番だけど

一回
運動部の
部室でも
オナってみたいな…



本の角
気持ち
いい♡



時の止まった
この空間で

誰も知らない
あたしの密かな
楽しみ

はっ
はっ

はああ

古今東西の
文豪たちと
あたしは戯れる

あん…っ



やめて
下さい!!



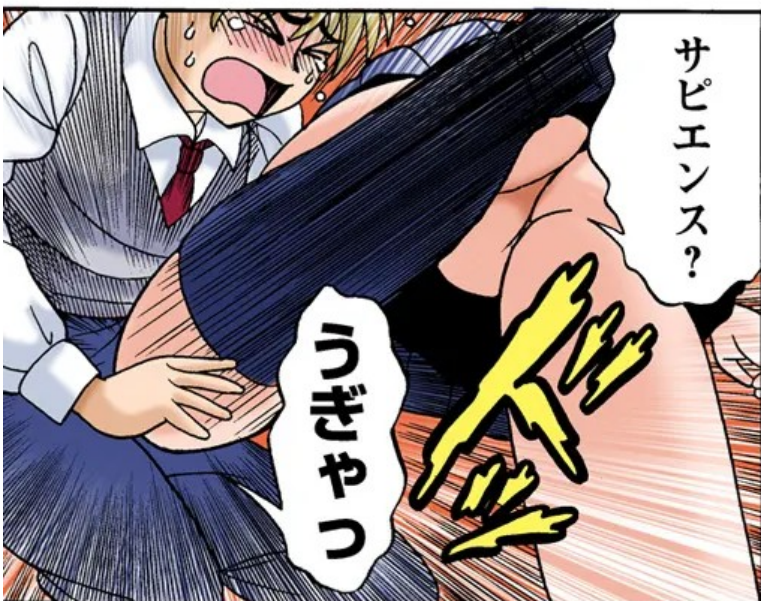
今日
イカせて
くれるのは
太宰?

あんどん♡

それとも
トルストイ
かしら?









…オナニーって
知ってる？

おなにー？

あんた…
あたしが
何してたか
わかる？

読書に夢中で
おもらししちゃって
本で拭いてたんじゃ…

おだまり
1年坊主！
閉館のプレート
かかってたでしょッ

でも…
声聞こえた
から…

僕体弱いんですっ
ひどい事しないで
下さいっつ

ただ本を
返しに来た
だけなのに…



見れば
天使のように
純粋な目!!

今時
こんなウブな
子がいる
なんて…!!



教えてあげる



え？

ネロ

最近
ケイブルで
フラ○ダースの犬
を見た



天然だわ



チンコは自然に
反応するはずよ

知識が
なくても

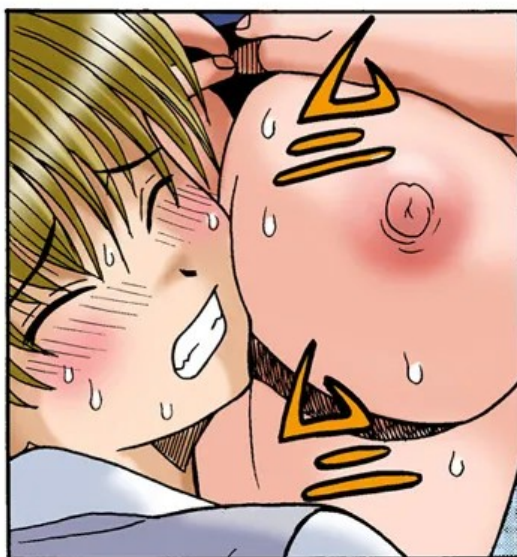
む



ここが

がはっ

汚くないって
事を!!



ほ

おっぱい
柔らかい
でしょう?



ああっ

どれくらい
大きくなった?





肉人形
ゴキウ
奉仕

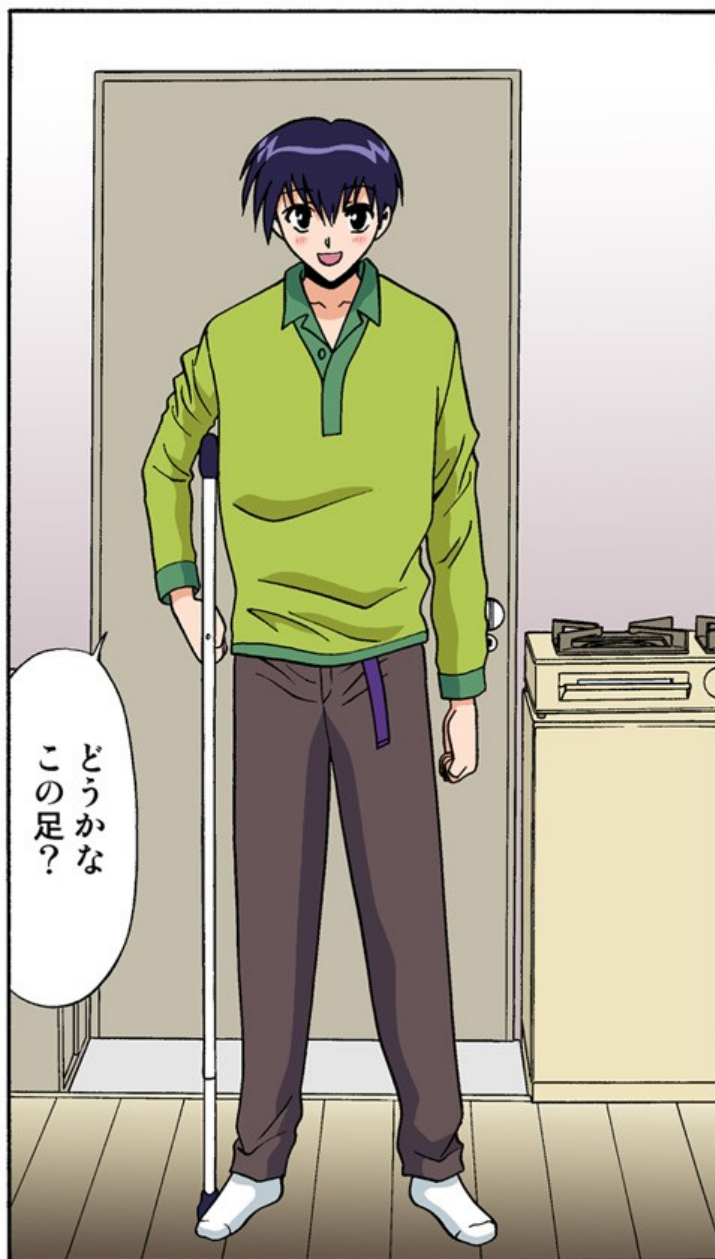
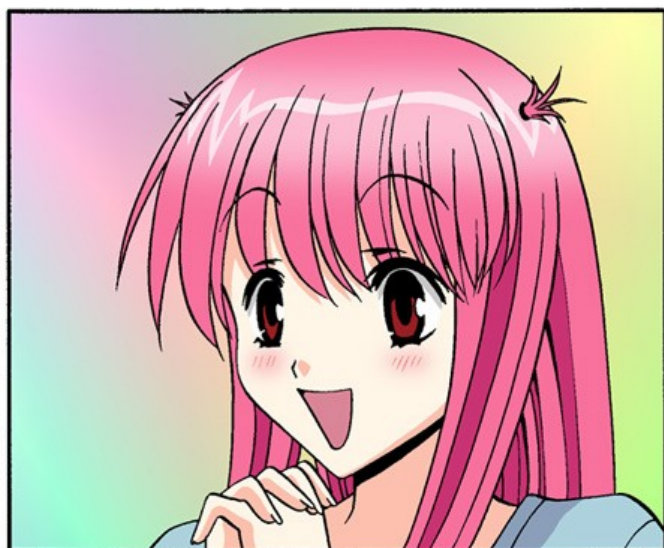
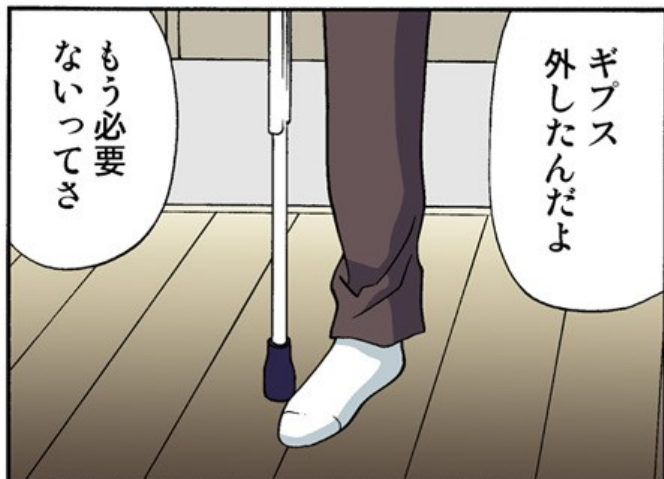
ピ

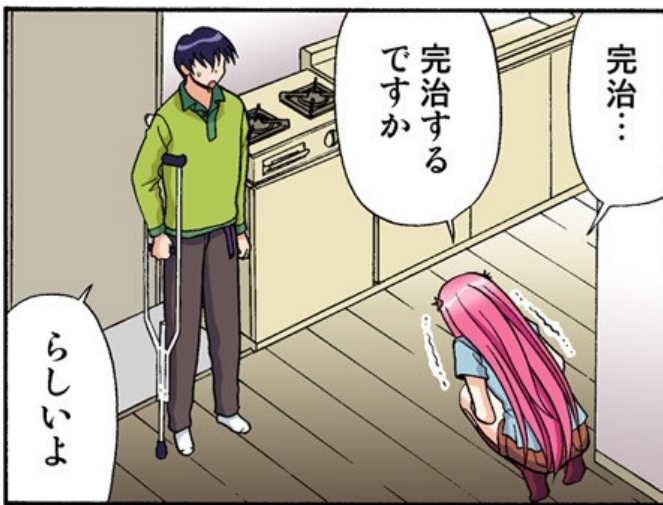
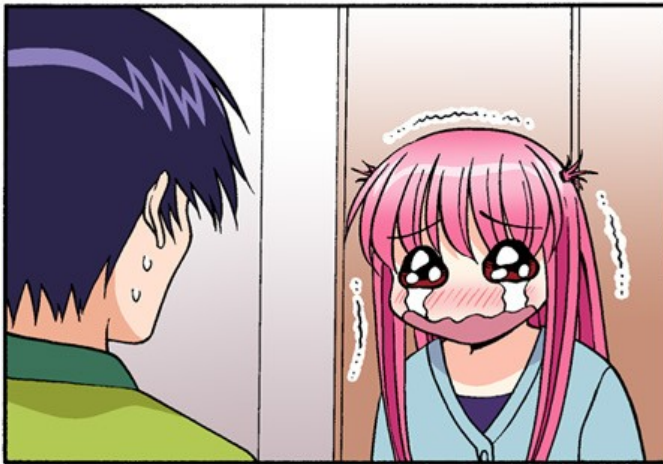
タ

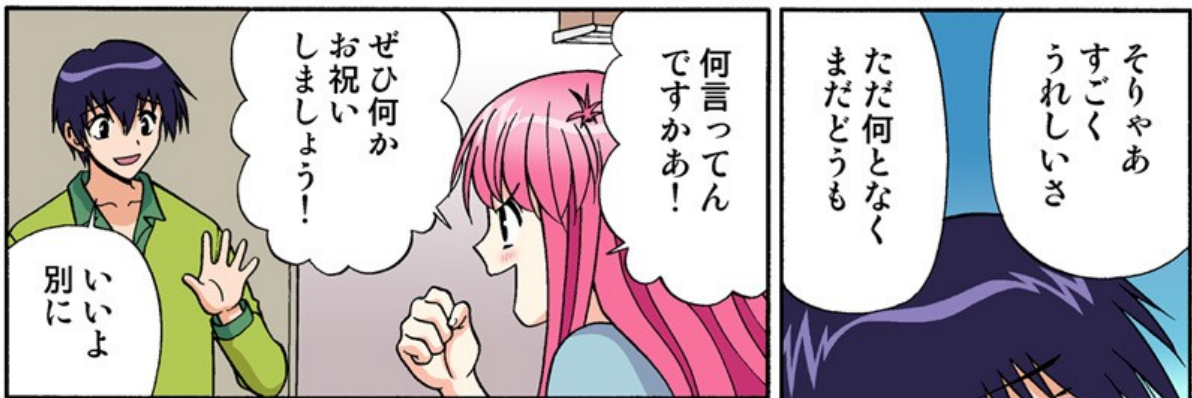
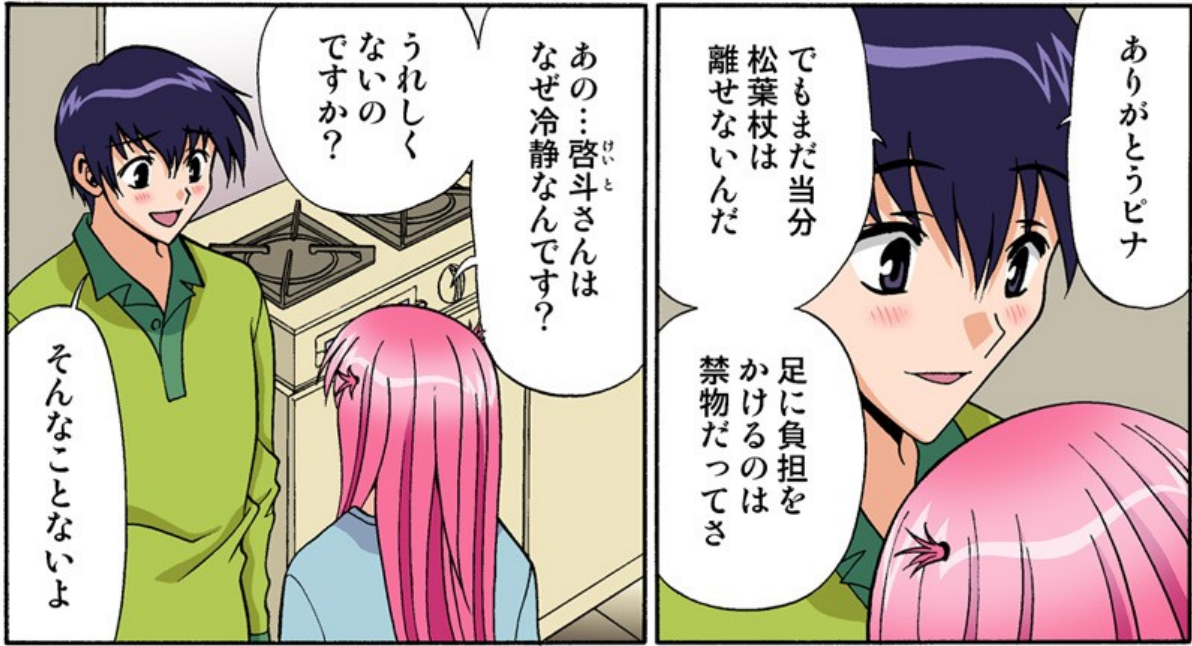
第
15
話



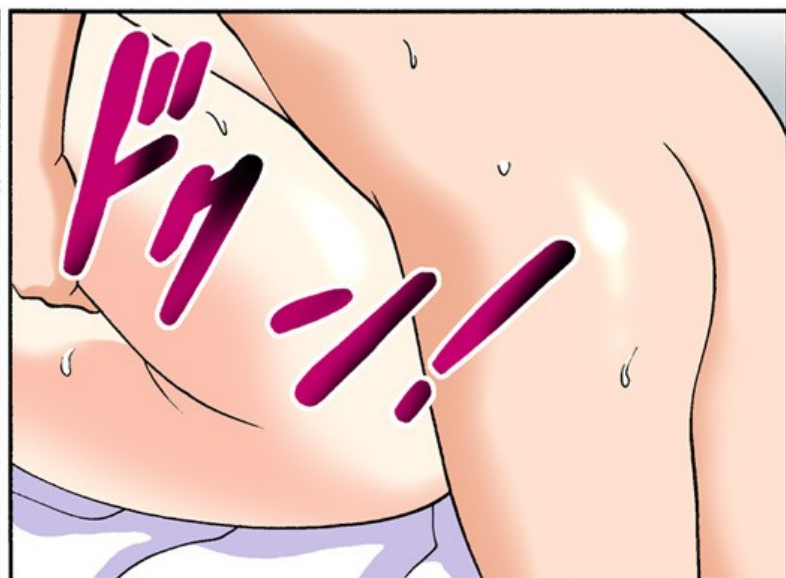
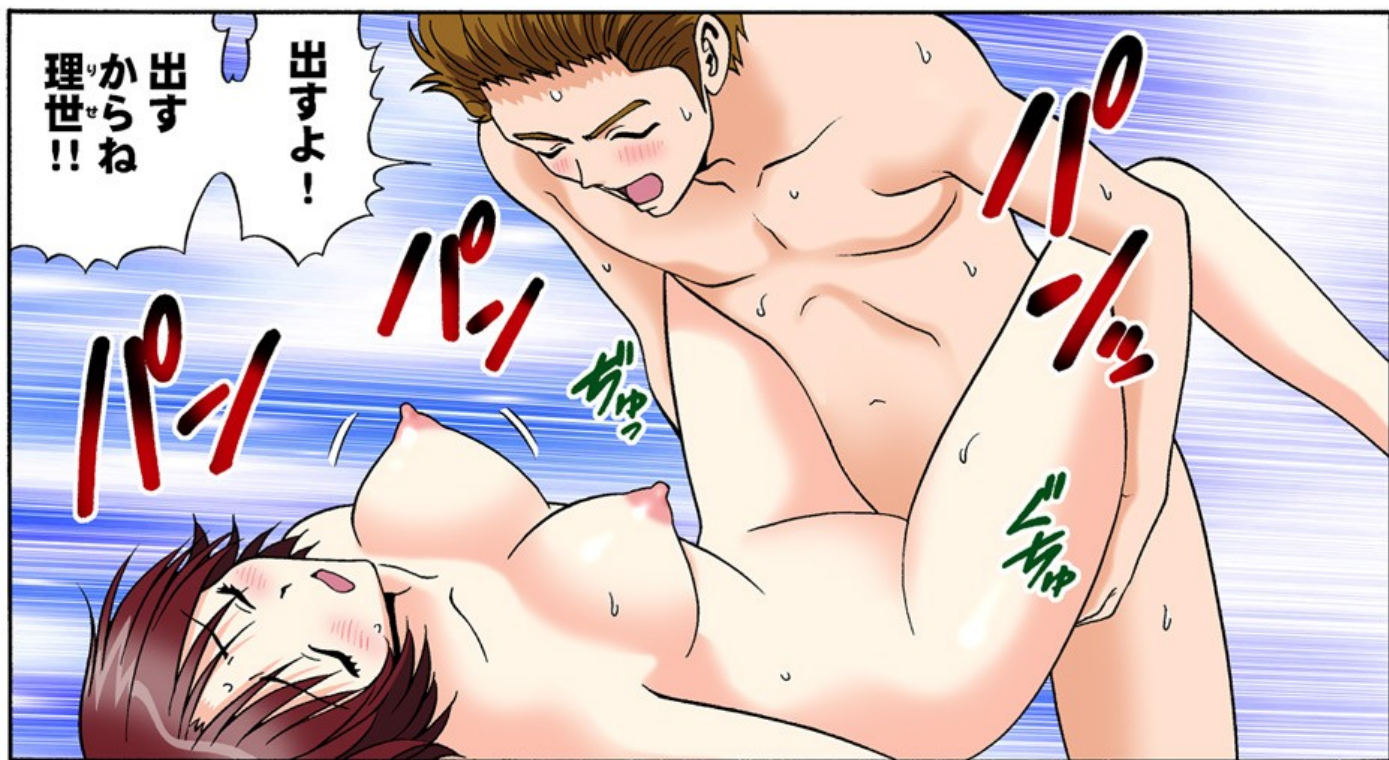
蜜みろく

















一生懸命
駆け抜ける
あの姿が!!

啓斗君の
走る姿がまた
見られる!



啓斗君の
足が治る!

啓斗君が陸上部に
戻ってくる!

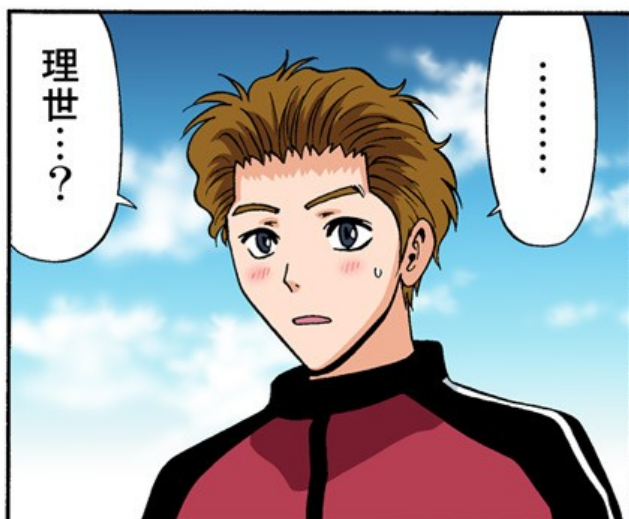


じゃあ帰ります

おうきつちり
治してこい!



おい
理世!



理世...?

.....



部長!

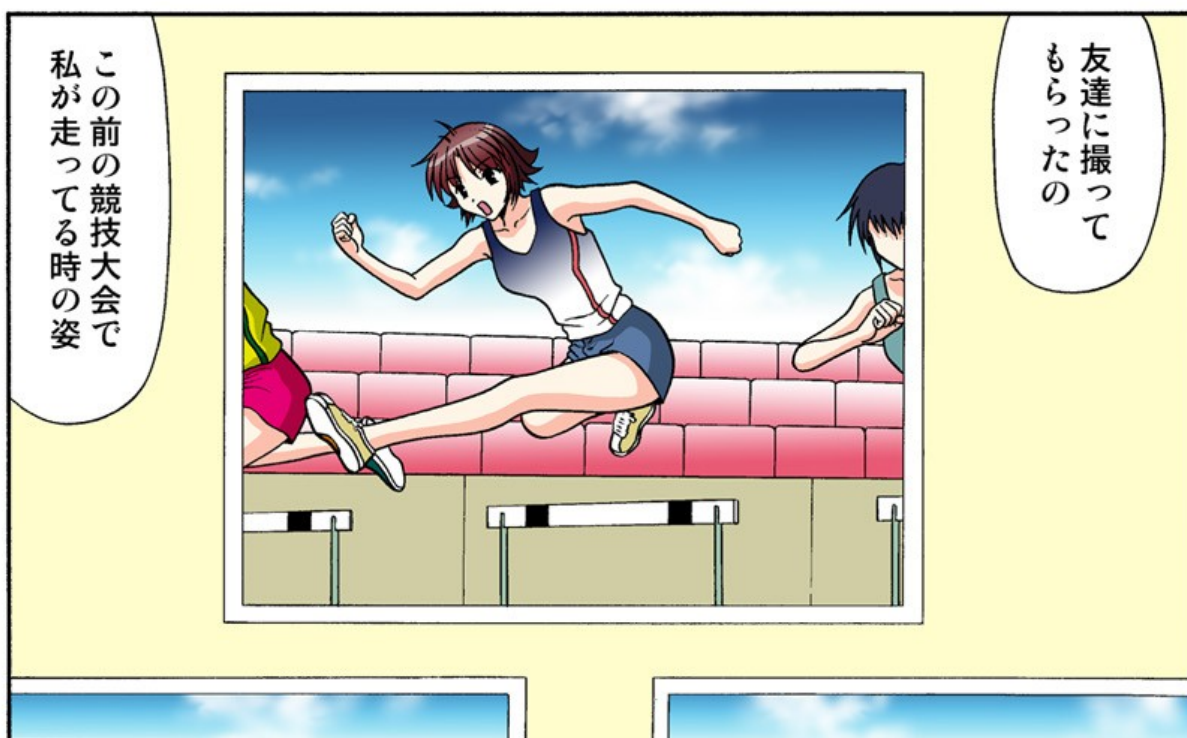
用があるので私
今日はこれで
帰りますっ!

え?

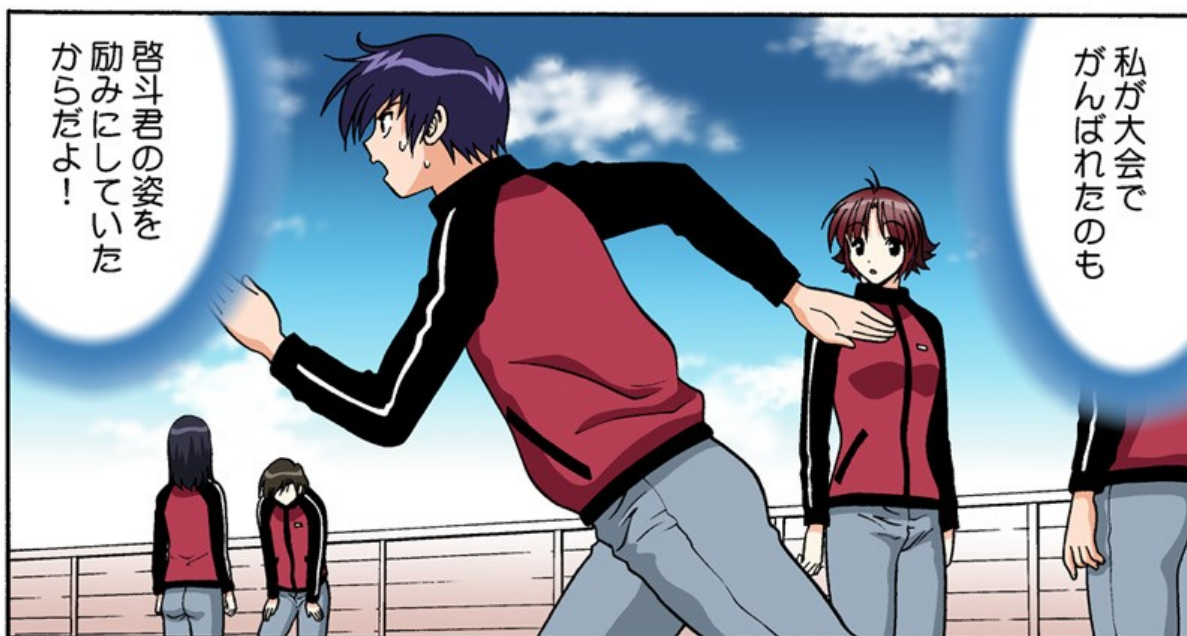


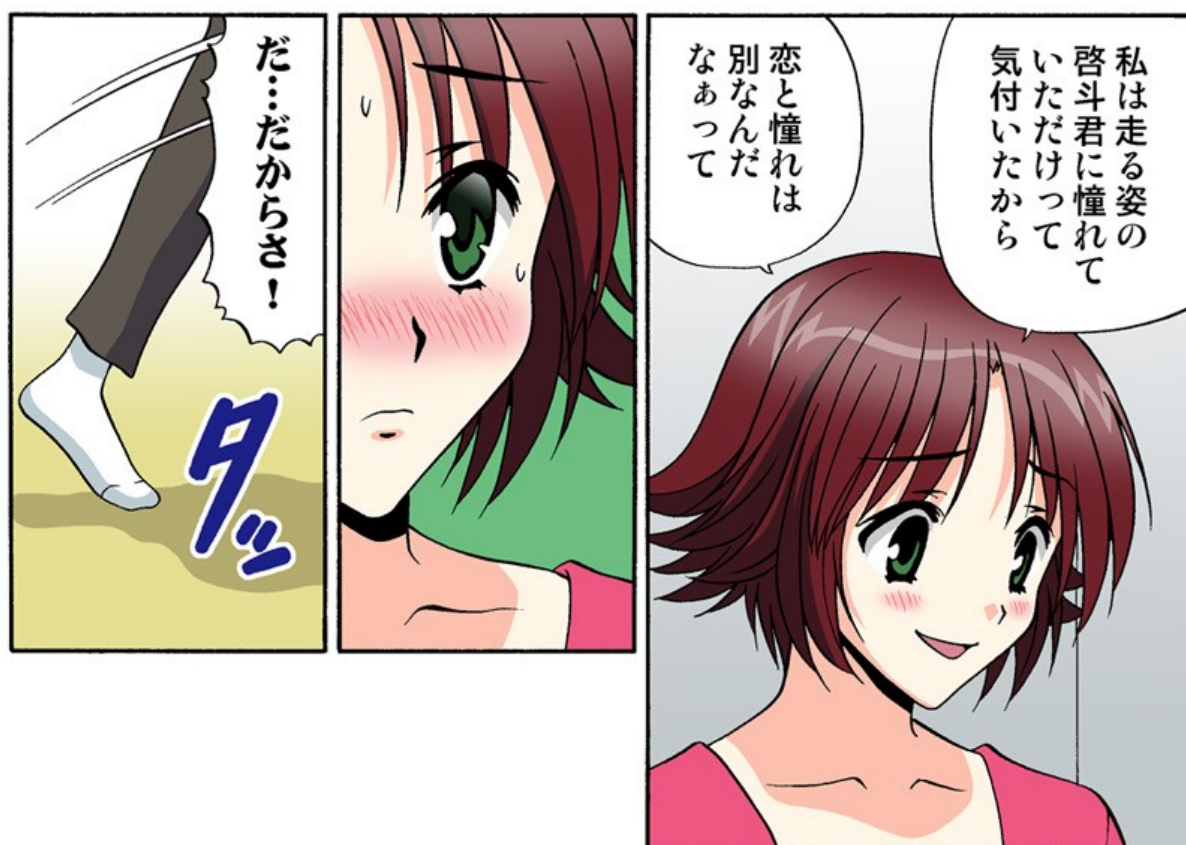
追いついたく〜！













り：
理世!?

恋愛感情は
抜きて
構わないわ



!!



啓斗君とまた肌を
重ね合いたい!



啓斗君の足が
治るって話を聞いて
うれしくてしょうが
ないの

うれしくて部活
飛び出して
来たんだもん!



ええ
えっ!?

ダメ
かな?

ダメ：
かな?



そんなに深く考え
ないでいいよ

ス
ル...

ほんの軽い
気持ちでさ



ちよつ...ちよつと
待ってくれ!

実はオレ
女の子と一緒に
暮らしている
んだ!!



知ってたの!?

わっ!!

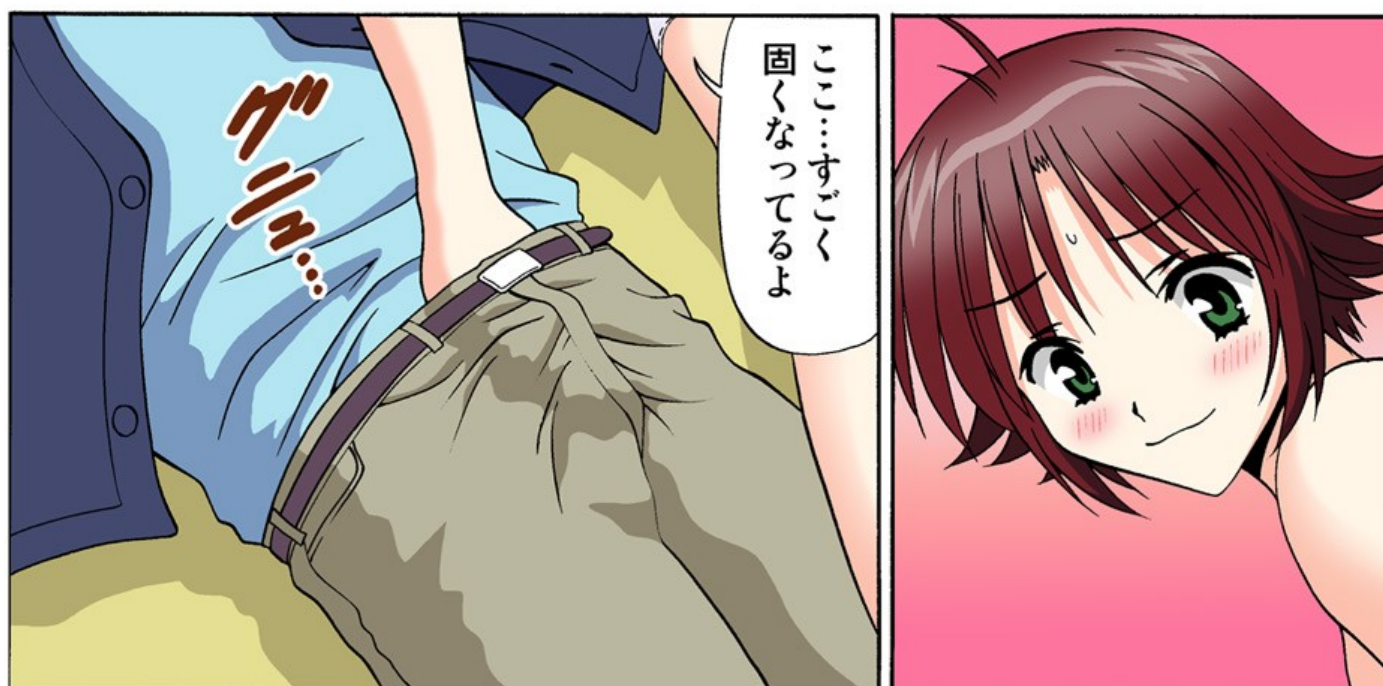
どき!

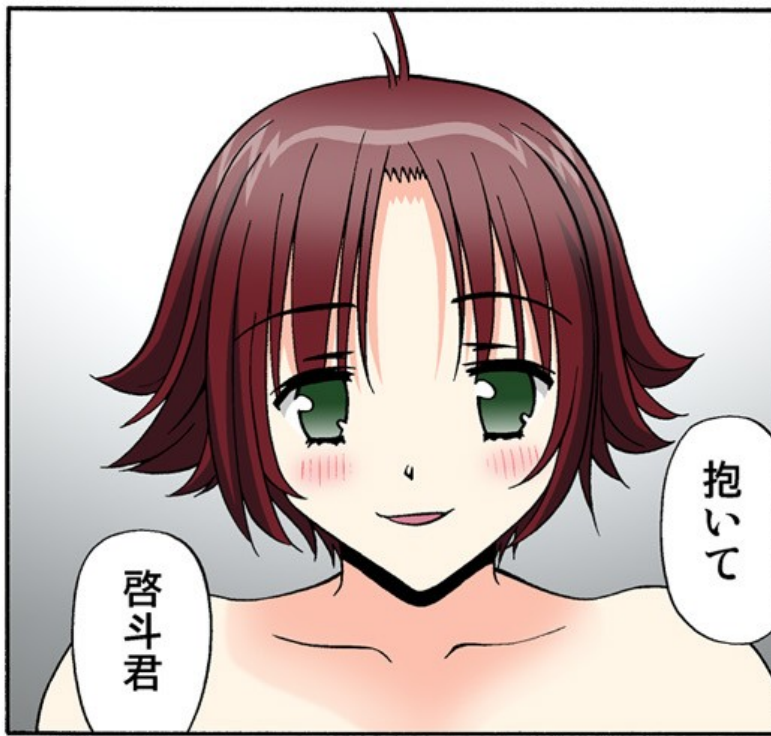
だから恋愛感情は
抜きで構わないって
言ってるじゃない!

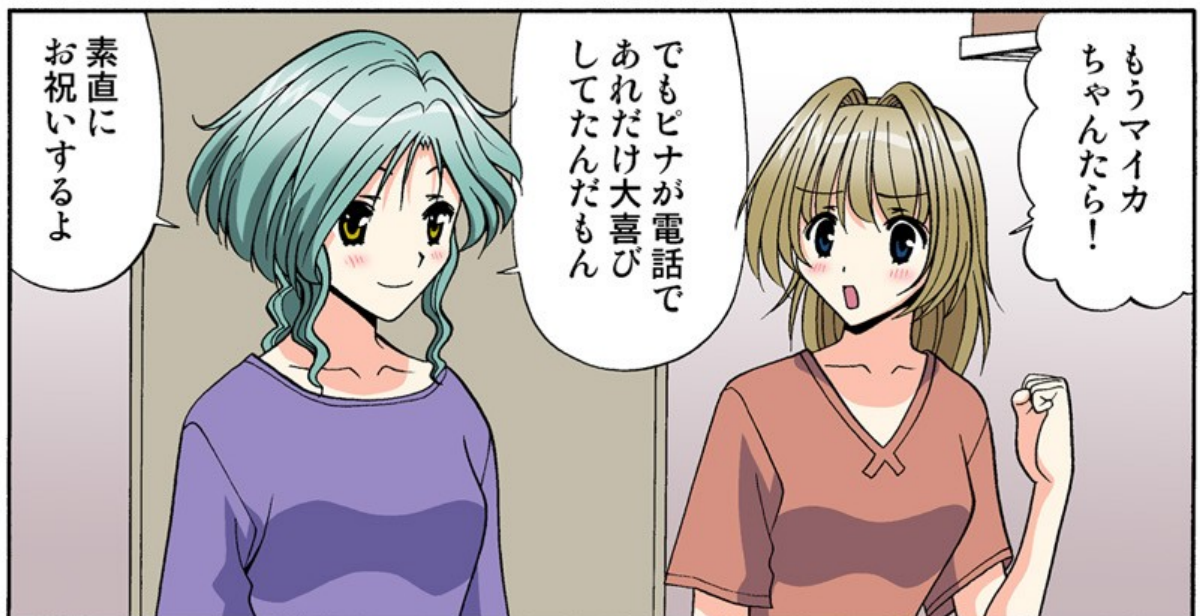
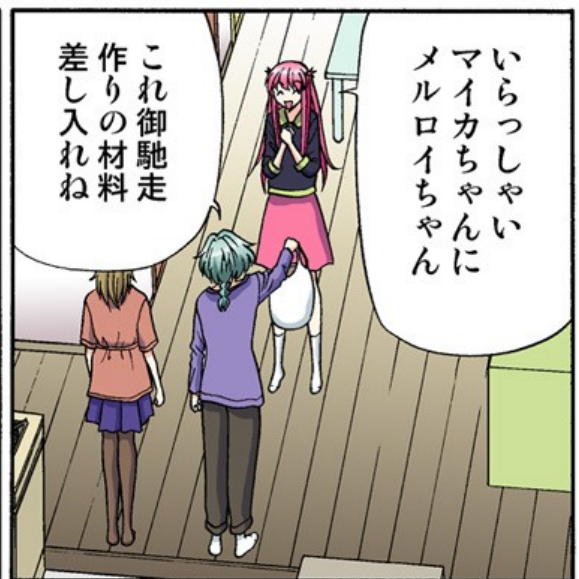
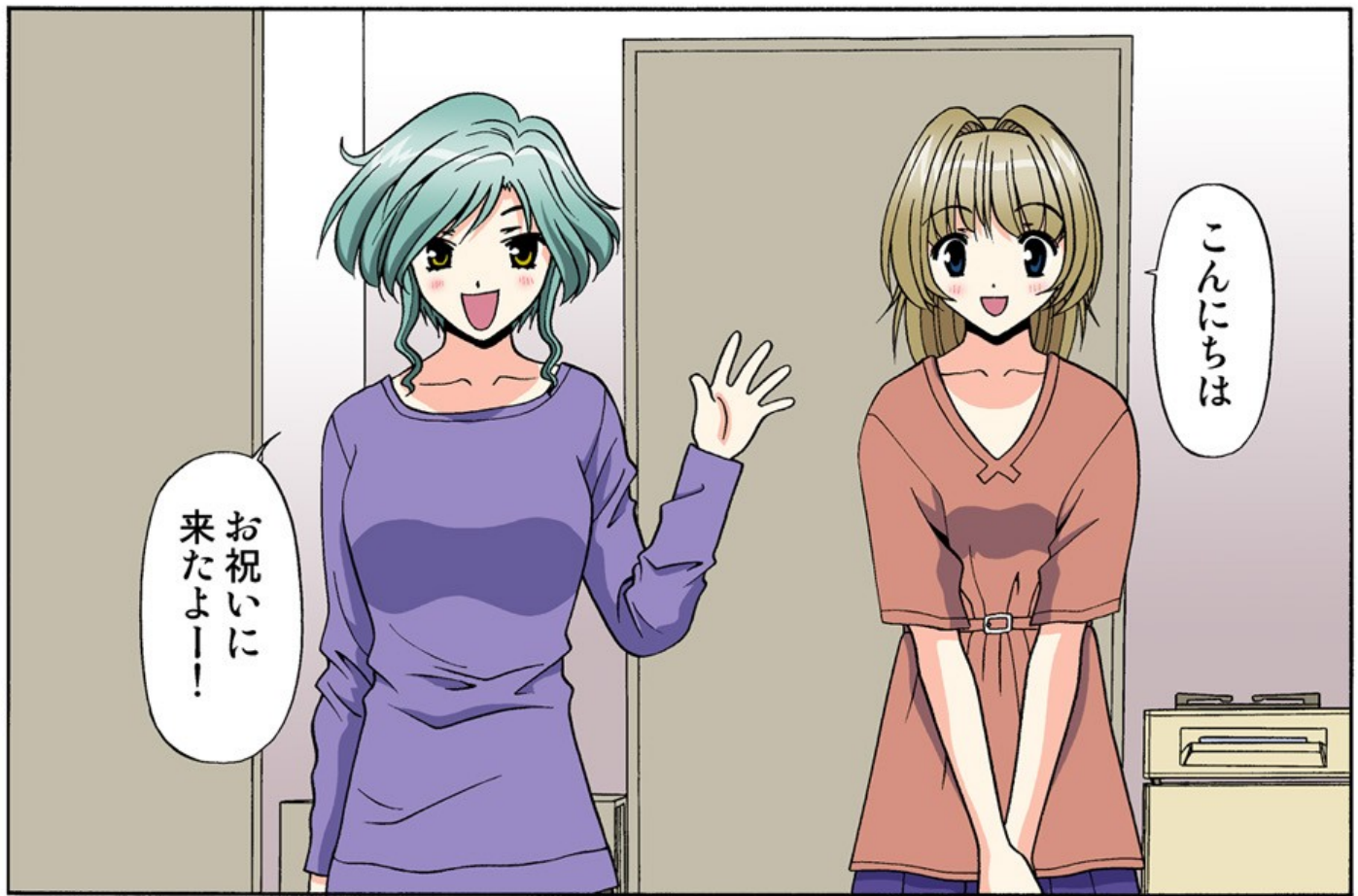


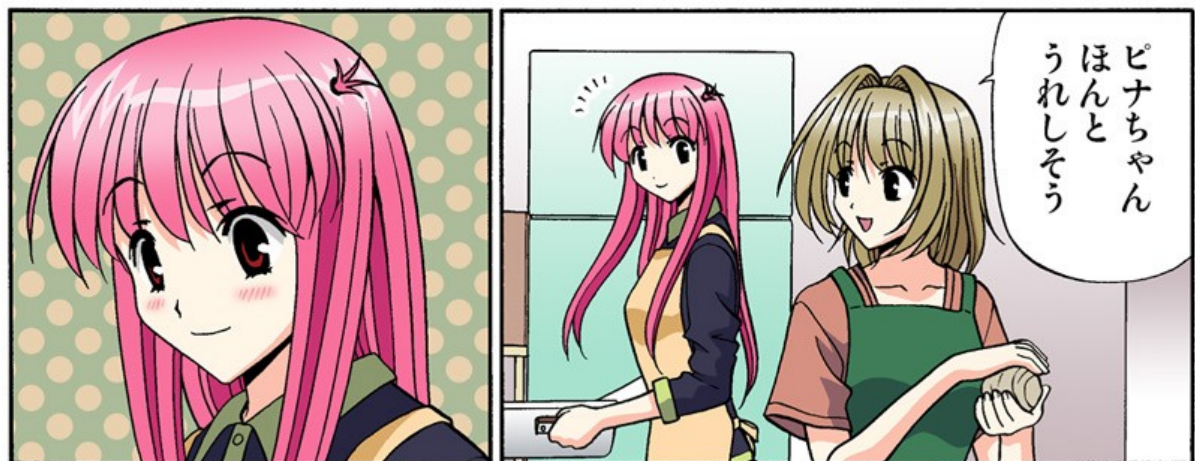
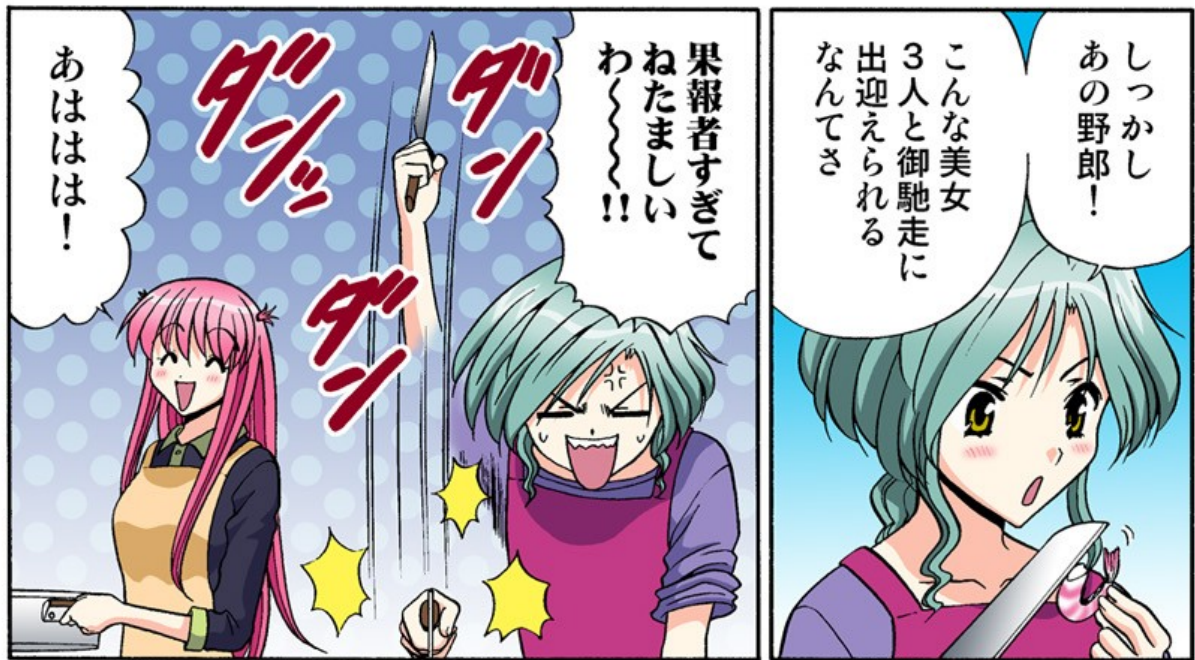
知ってるわ

知ってる
わよ





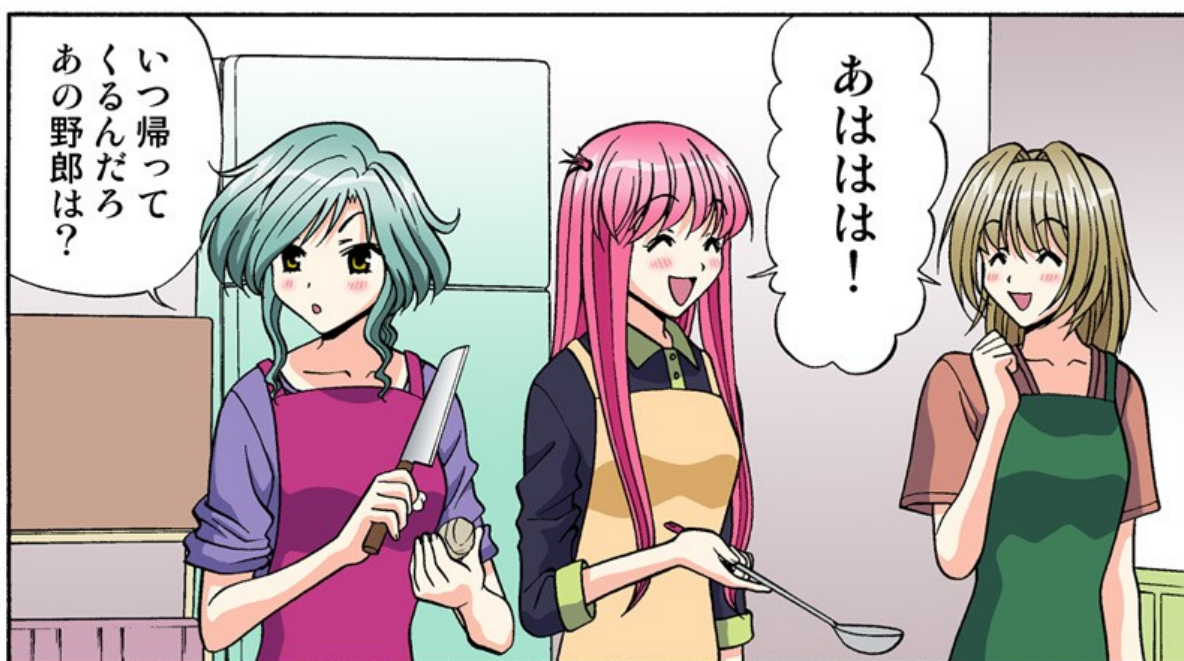












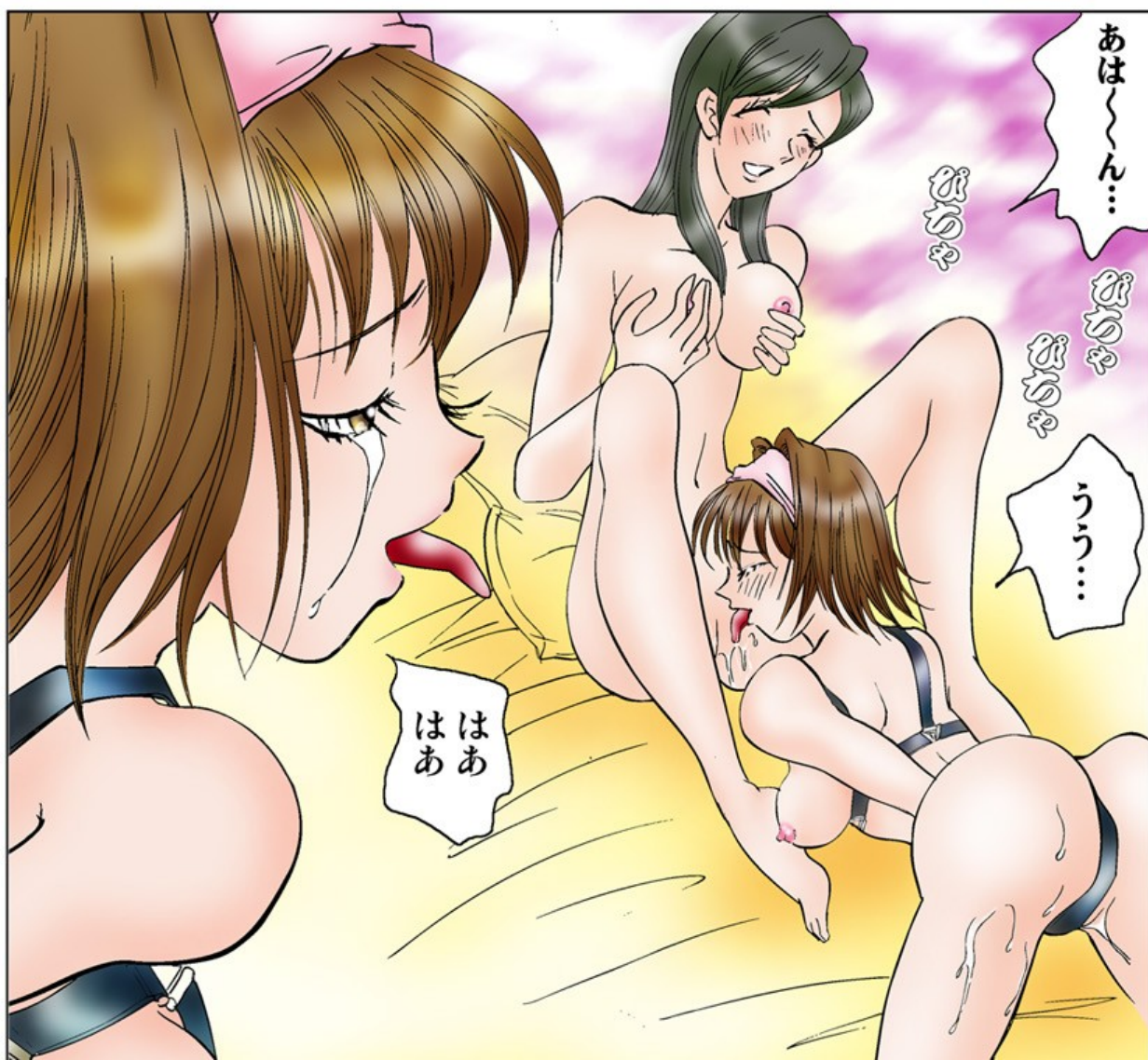
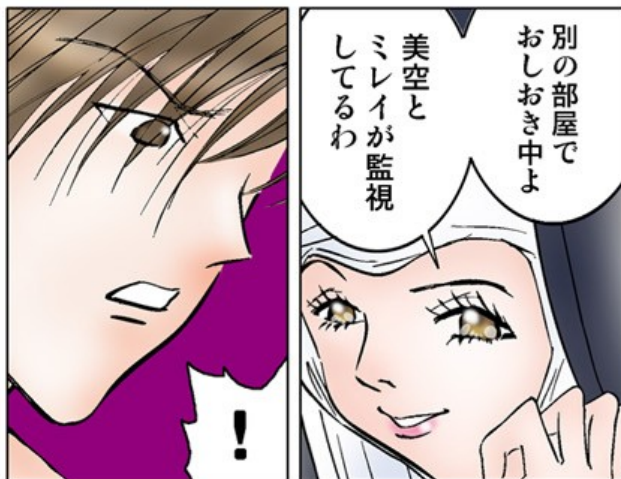
もっふにゅん

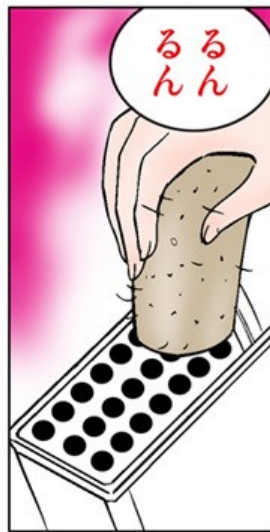


第10話

速水憂海







さあ
みんな
で
食
べ
ま
す
の

は
い
い
♪

あ
ひ
い
い
い

び
ん

び
ん

ぺ
ち
や

ぷ
ち
や

ぷ
ち
や
ぷ
ち
や

ぺ
ち
や

あ
あ
ん
痒
い
痒
い
よ

あ
ひ
い
い
い

真
央
も
し
っ
か
り
な
め
な
め
す
る
で
す
の

ひ
い
い
っ
ひ
い
い
っ
痒
く
て
た
ま
ん
な
い
よ
お

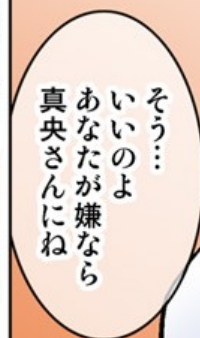
ホ
ント
に
痒
い
の

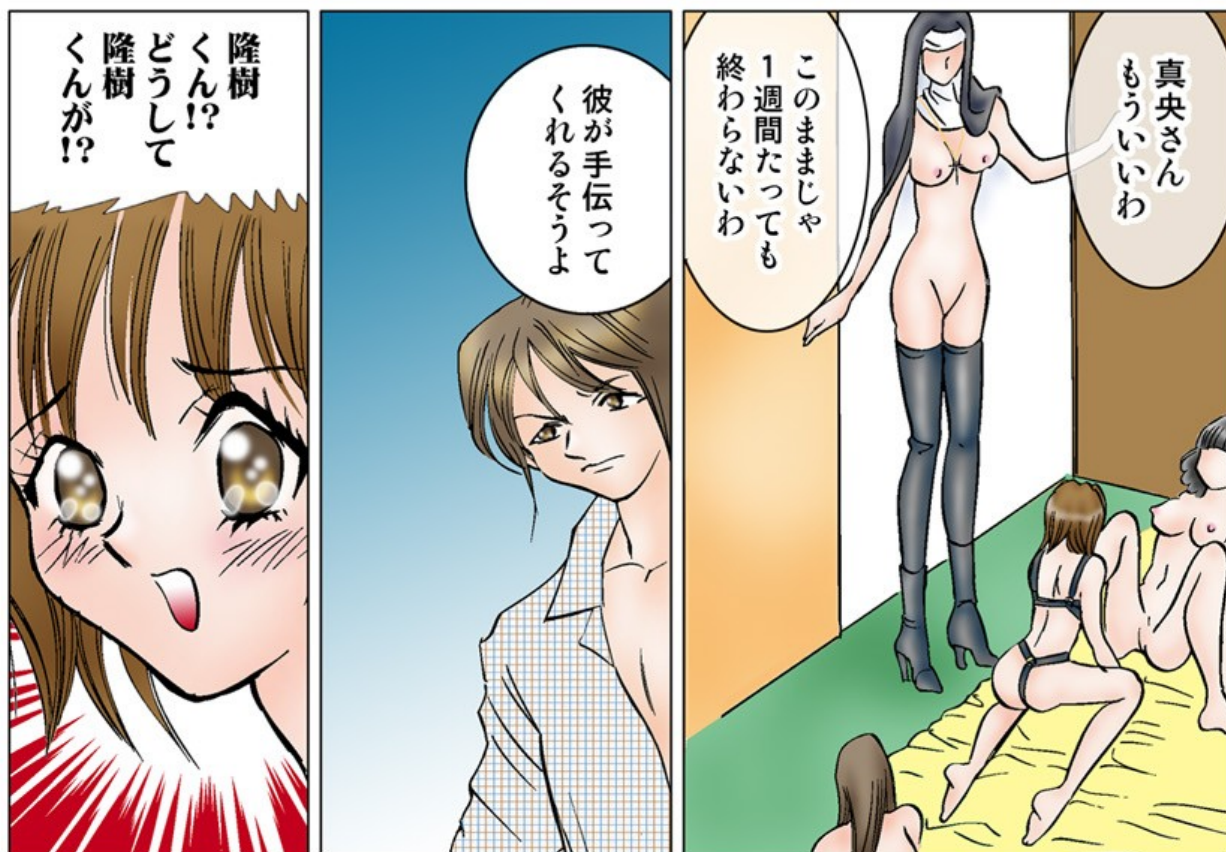
も
う
も
う
許
し
て
あ
あ
ん

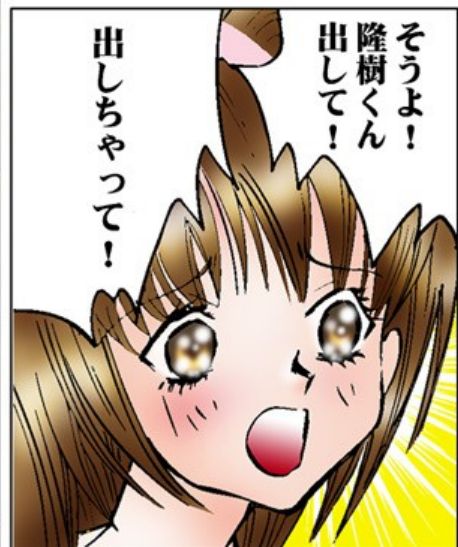
こ
の
ネ
バ
ネ
バ
の
お
汁
お
尻
に
浣
腸
し
た
ら
楽
し
そ
う

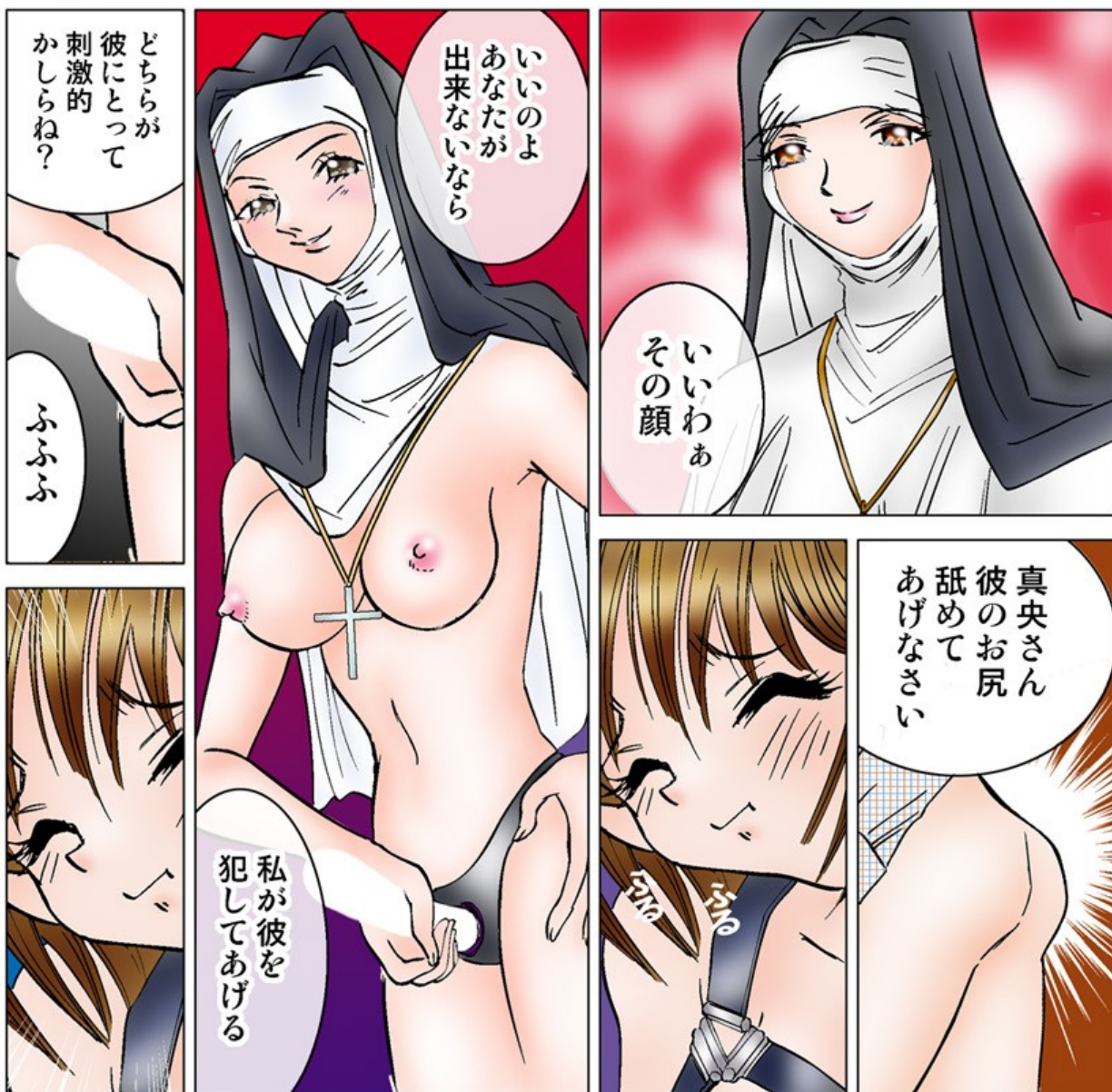
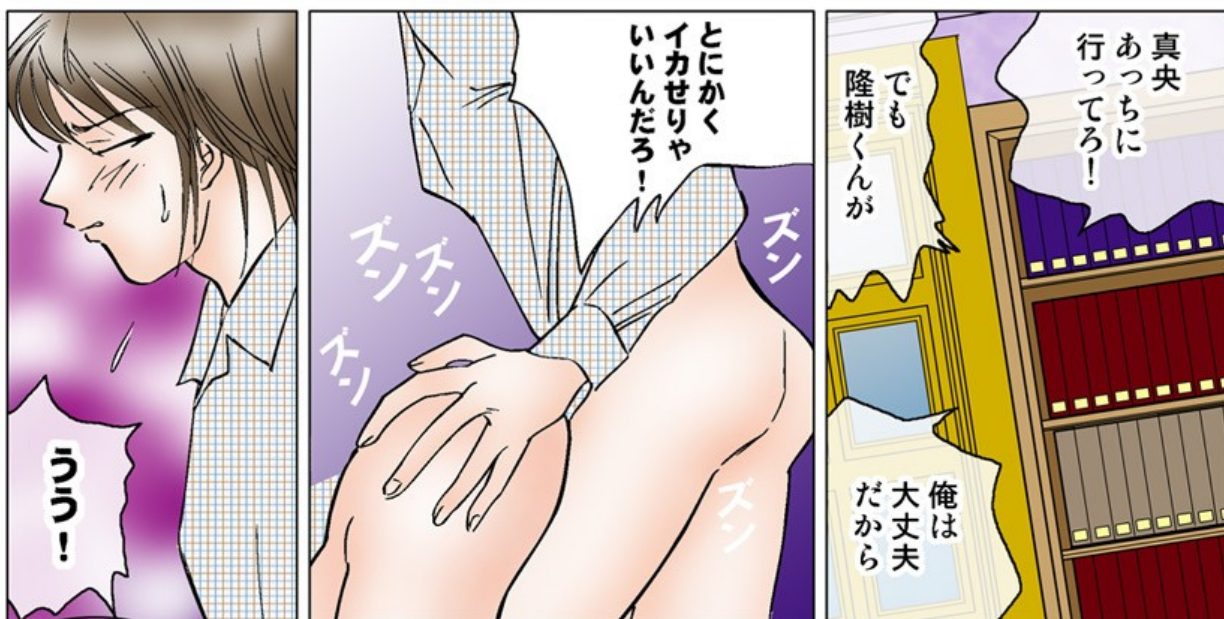














よせ
真央……!



ぴちや



隆樹くん!



真央……!
真央……!



ぴちや
ぴちや
ぴちや



いいのよ
隆樹くん
出して

全部
真央が飲んで
あげる!
飲んであげる
から



あああ……

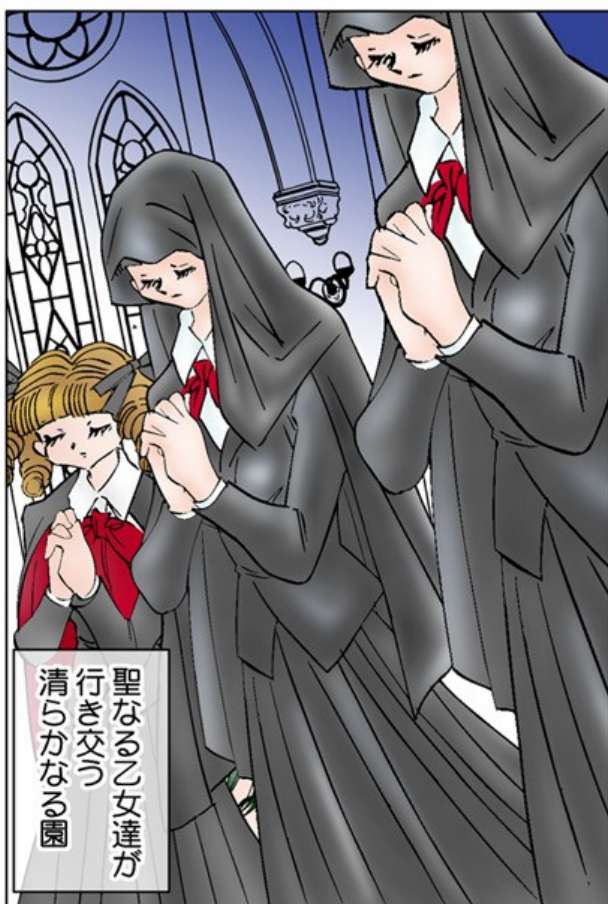
へちまおち

もっふにゅん



第11話

速水憂海



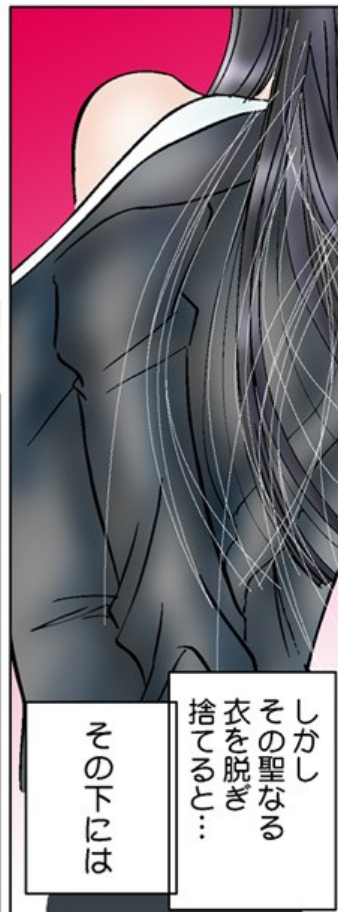
聖なる乙女達が
行き交う
清らかなる園



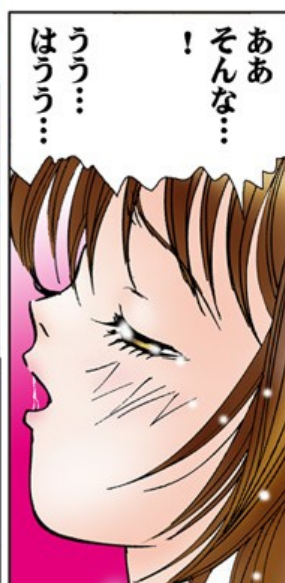
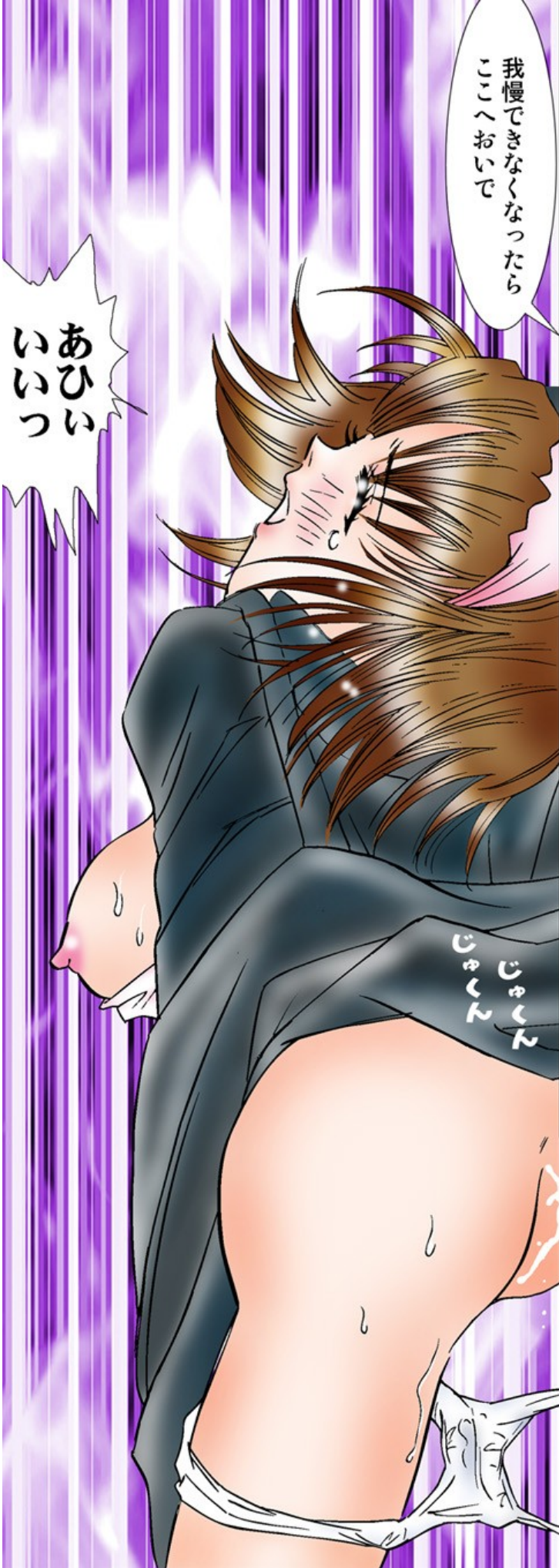
いくつもの山を
越えた丘の上に
建つ女学校

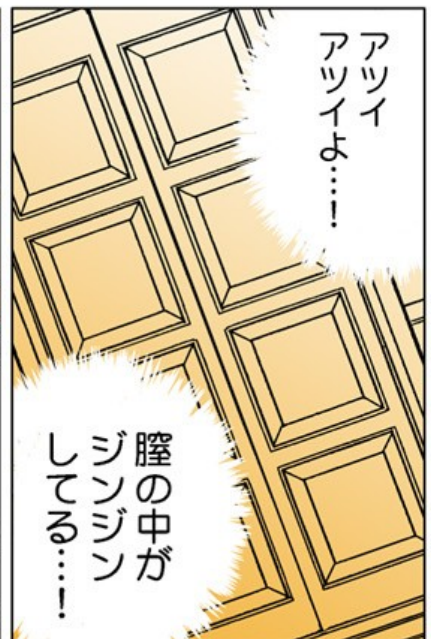
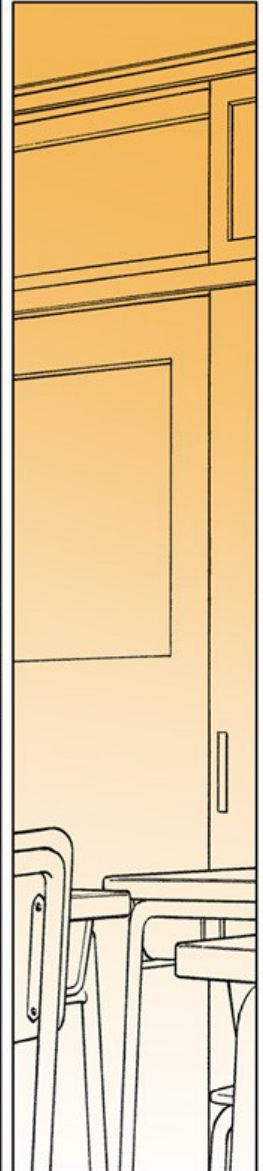


あつ
露な
衣装を
まとった
裸体

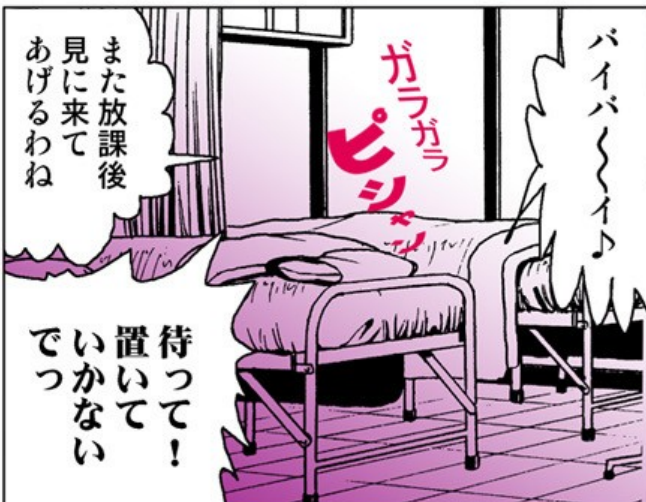
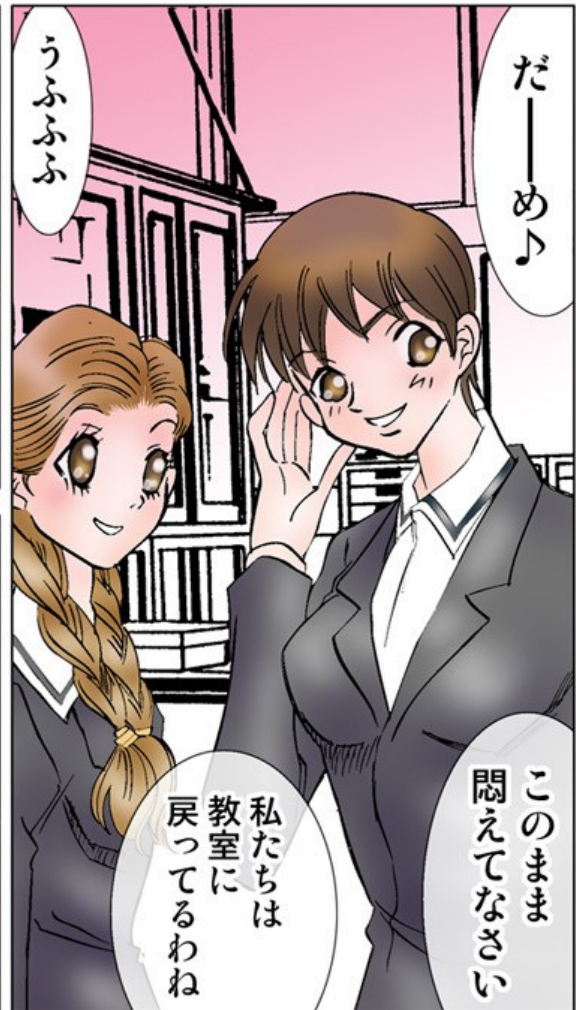


しかし
その聖なる
衣を脱ぎ
捨てると…
その下には





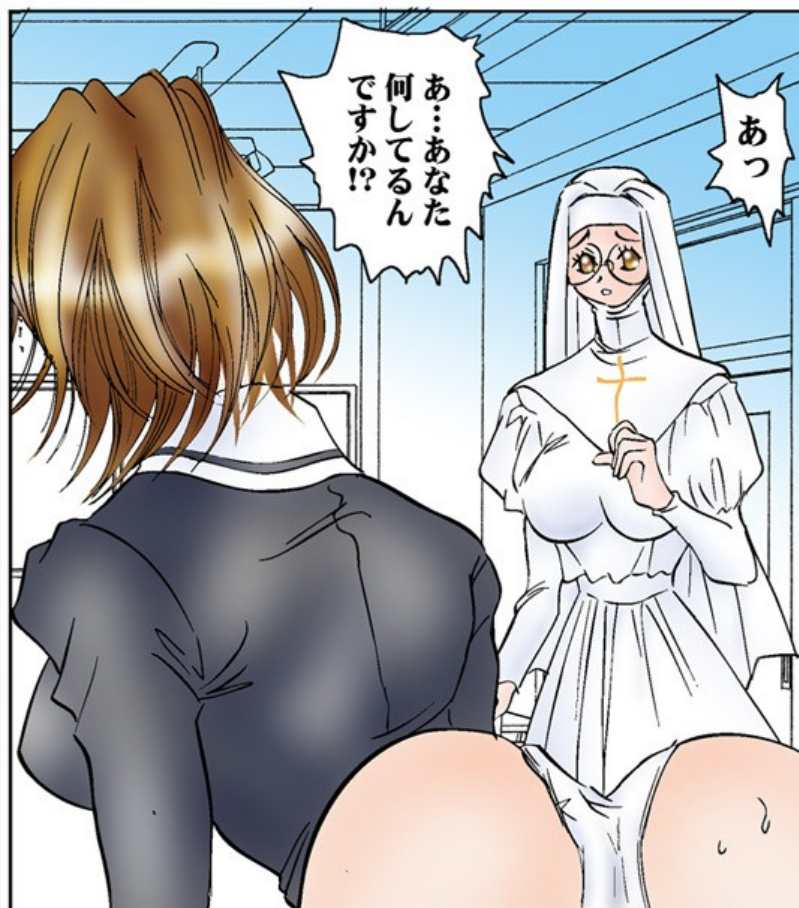
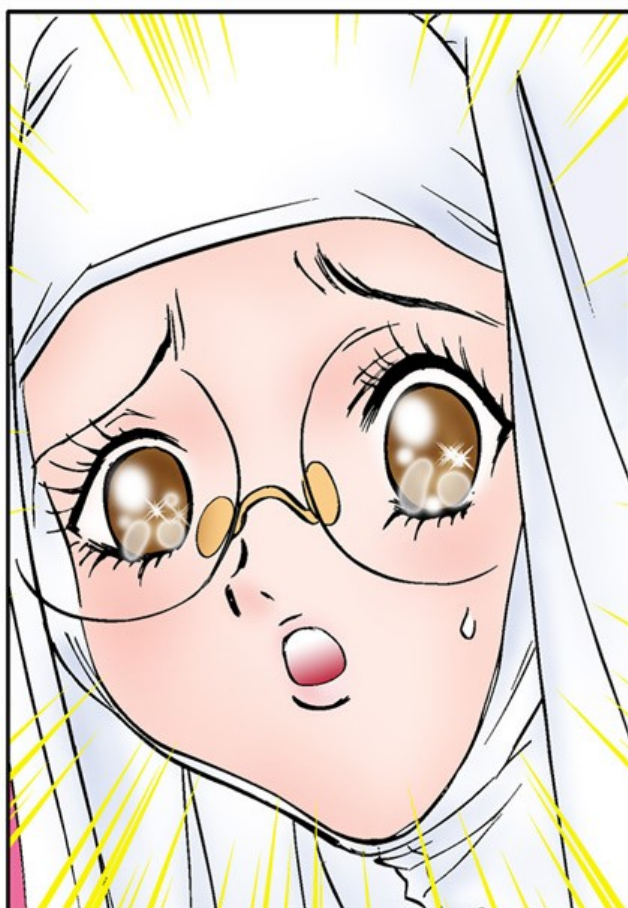


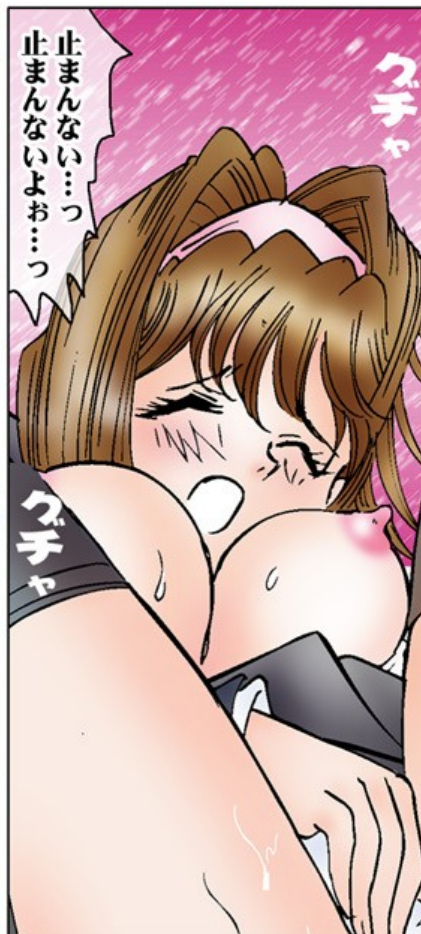


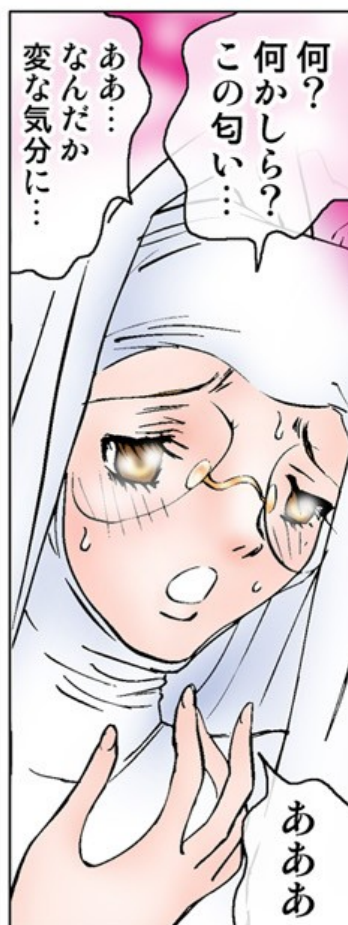
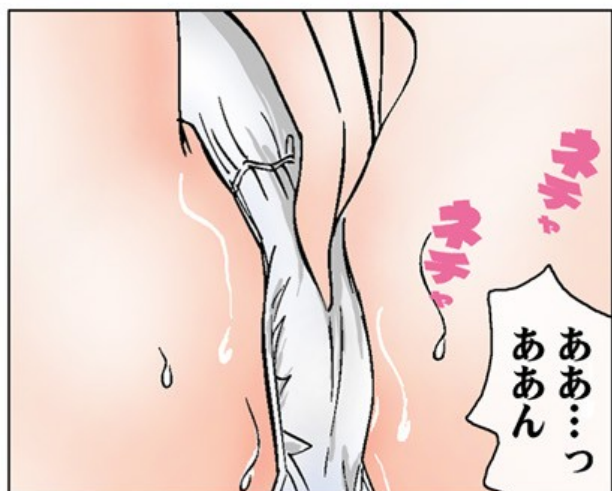
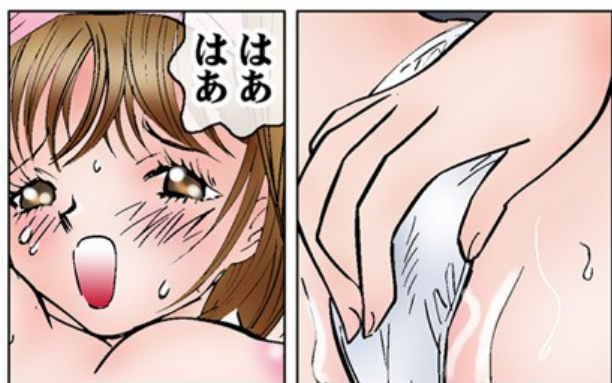


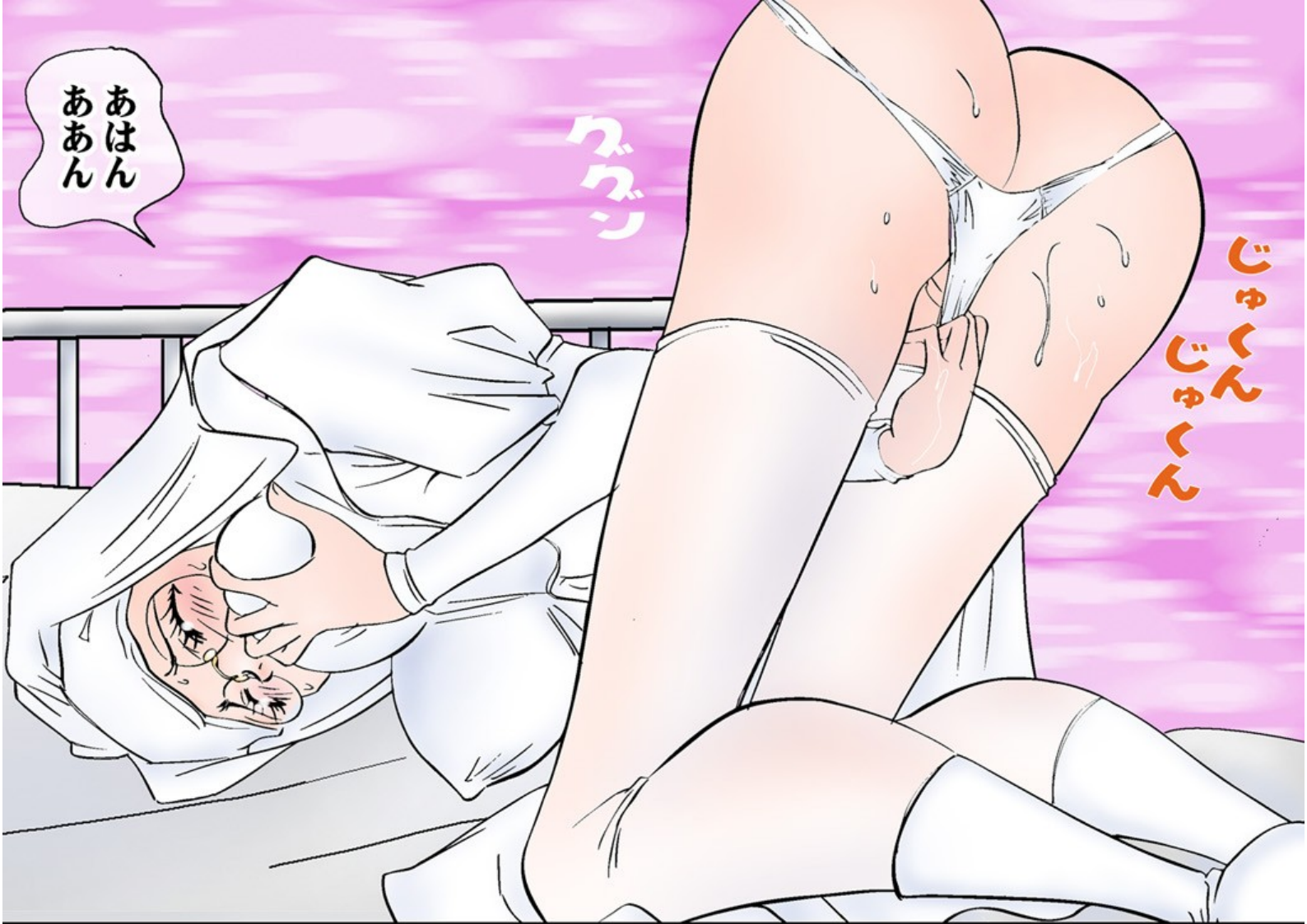
ああん
駄目...!
もつと
強い刺激じゃ
ないと...









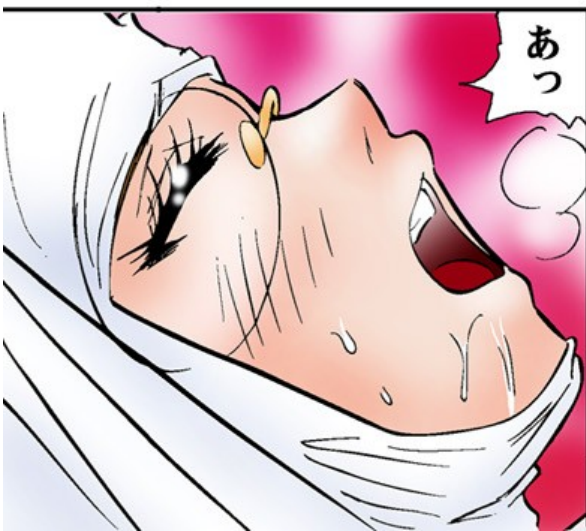
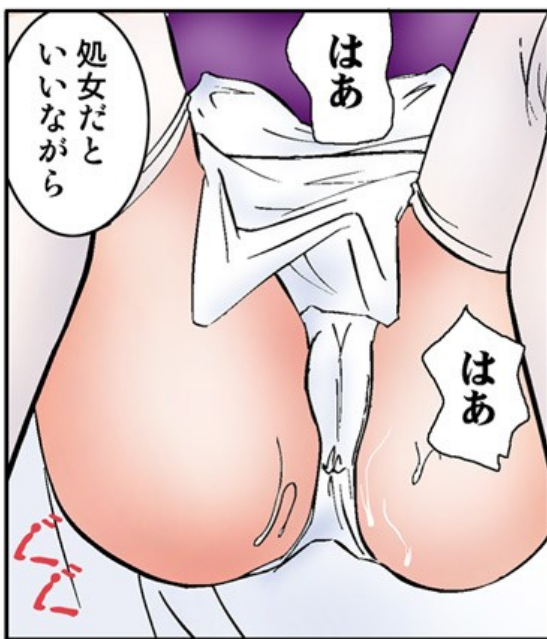


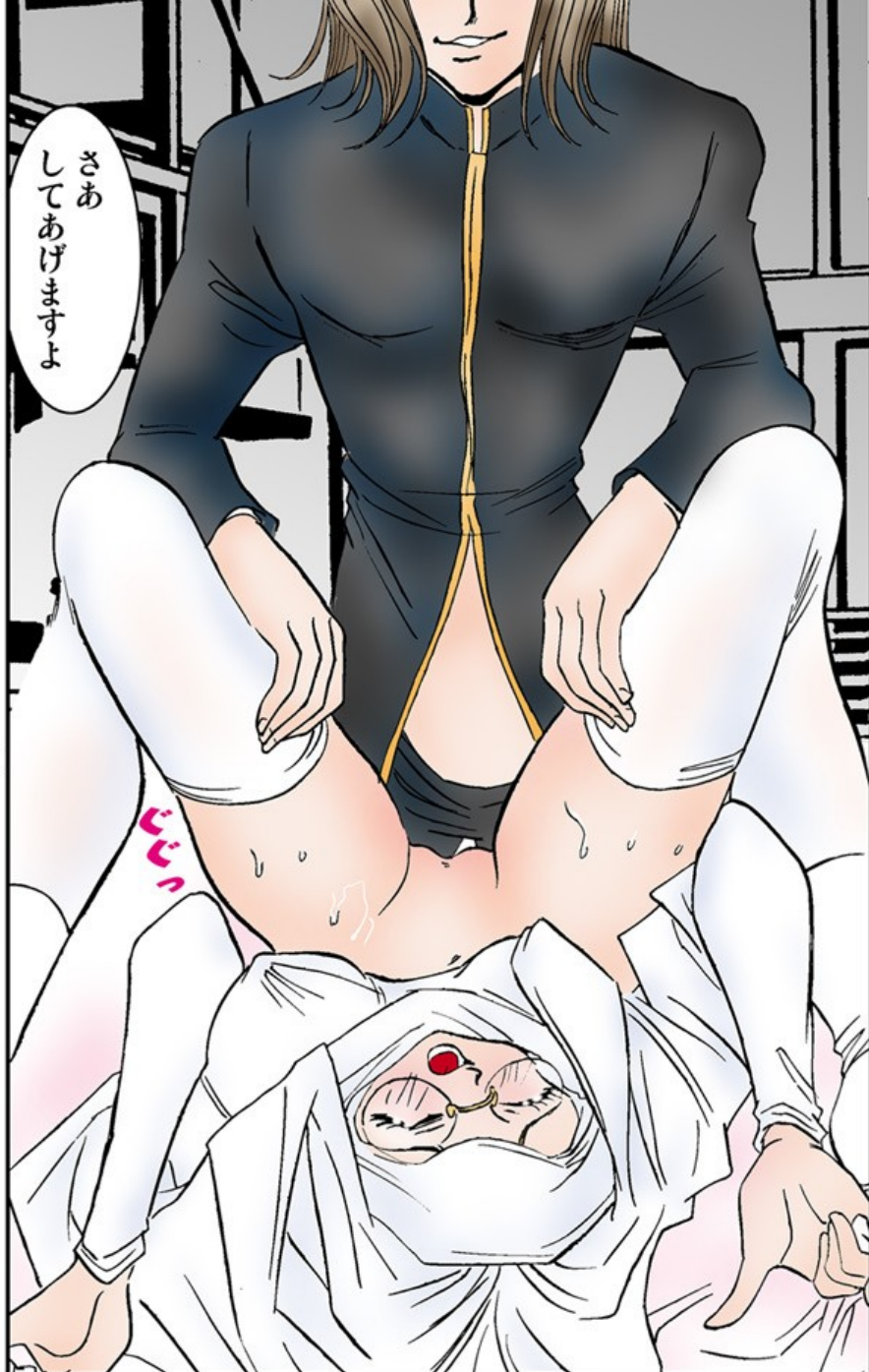
もっふにゅん



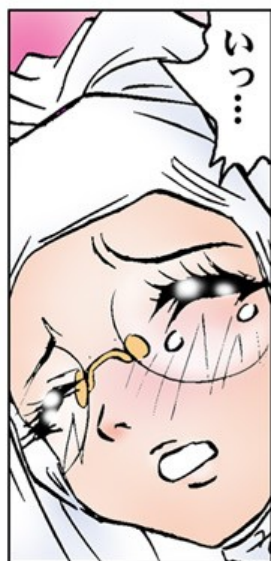
第12話

速水憂海





さあ
してあげますよ



いっ…



ずっ…ん

ひっ
あっ…あっ…



ぐぐぐ



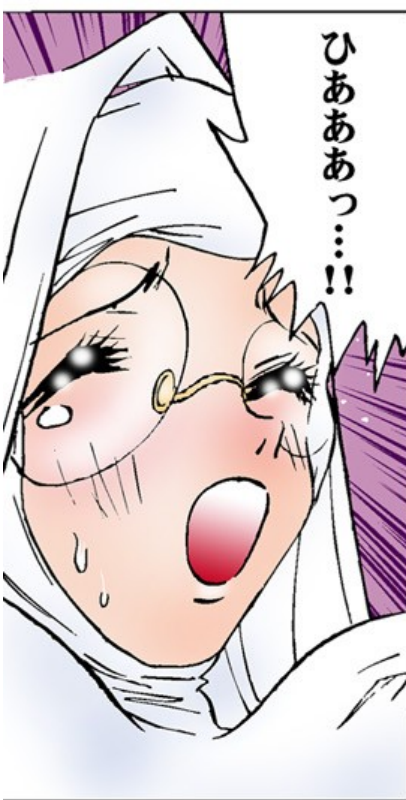
侵入してくる
異物の痛みに
耐えかねて
腰を
浮かせる…



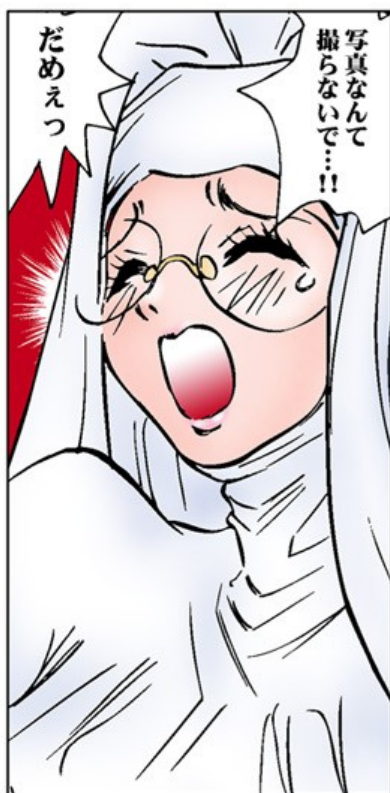
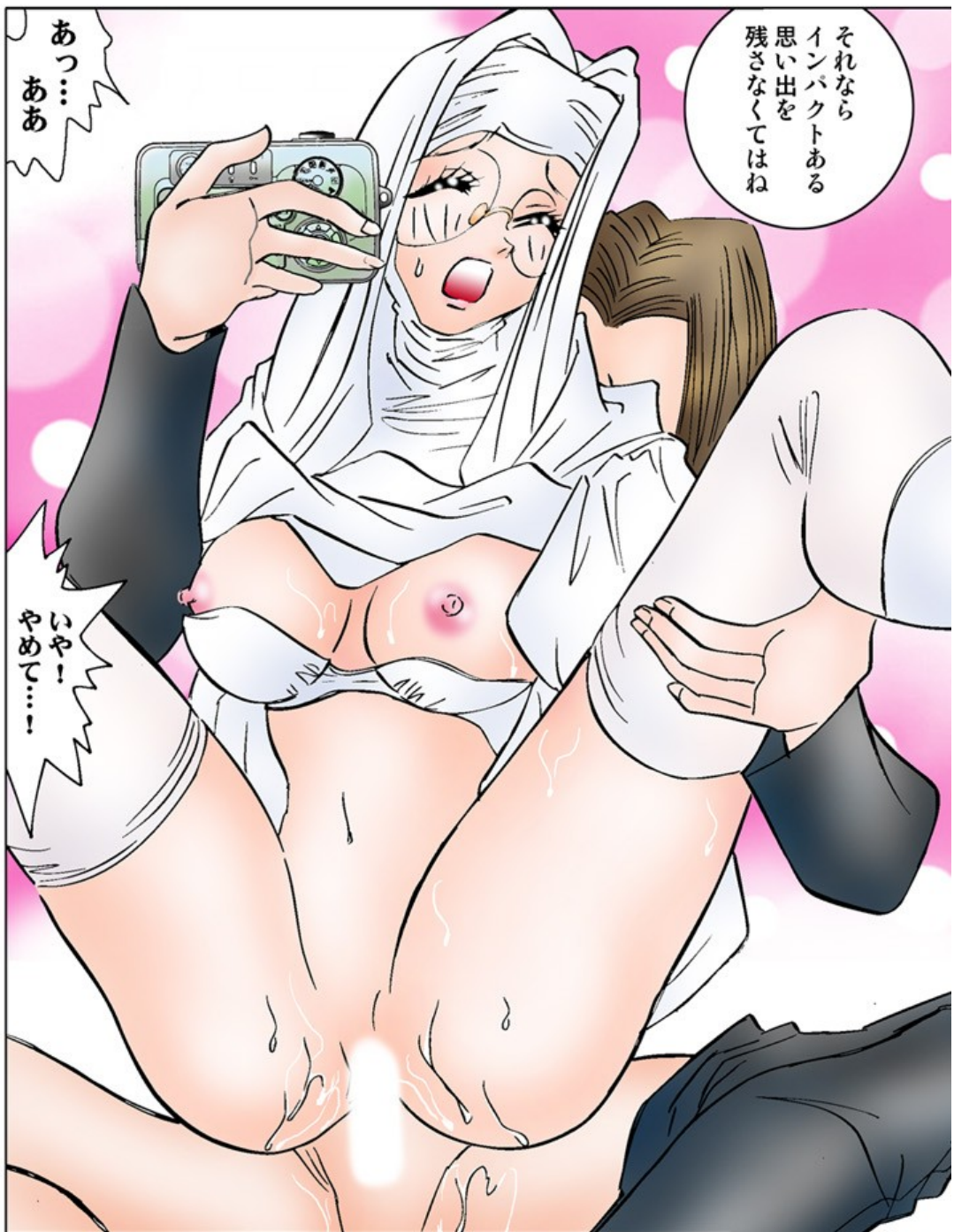
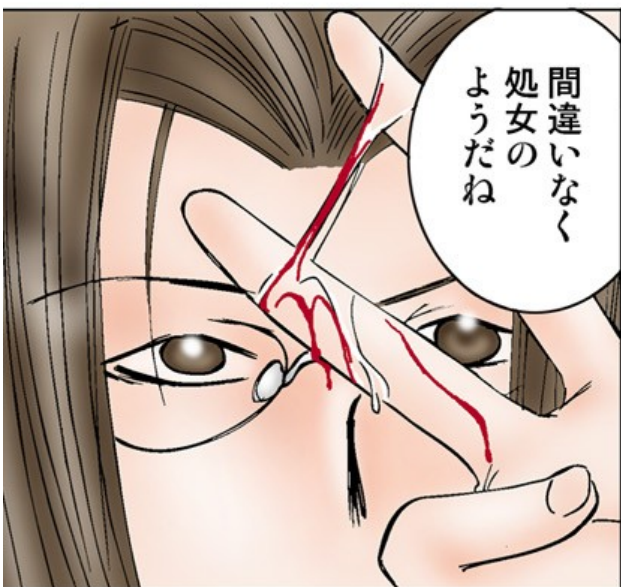
でも
それが侵入を
容易にさせて
くれるんですよ



ぐぐぐ



ひあああ…!!



聖女さまの
淫らな図

投稿サイトの
みなも
喜ぶでしょう

それだけは
やめて…!!

やめてええ

カシカッ

ひいひいっ

ほら
ここの
アップも

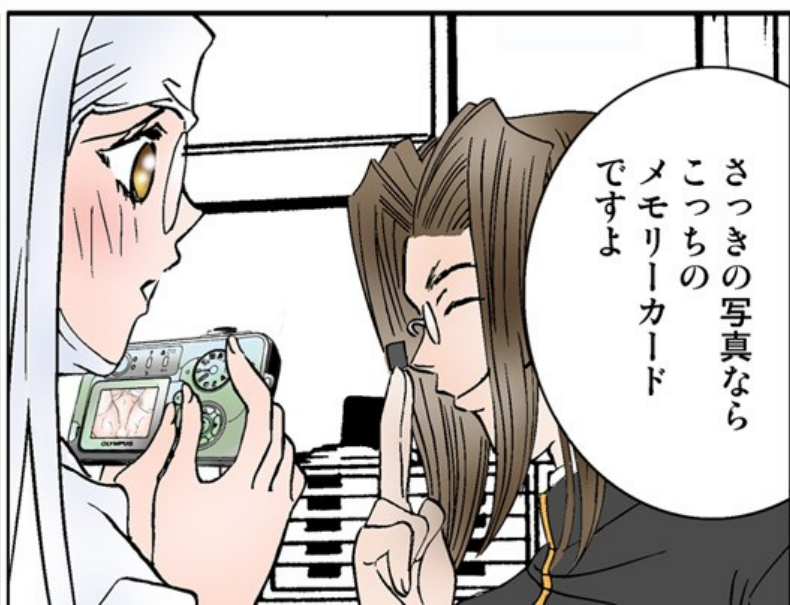
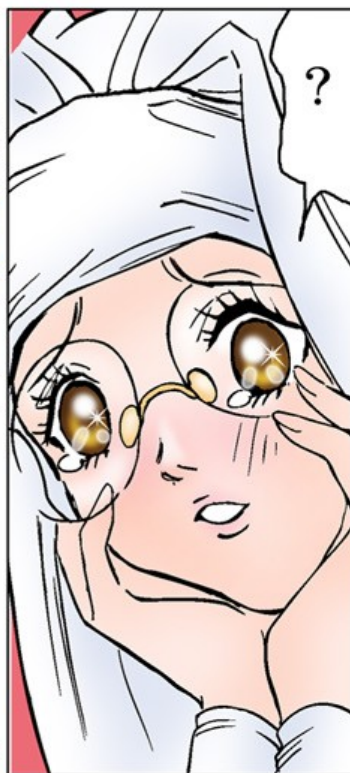
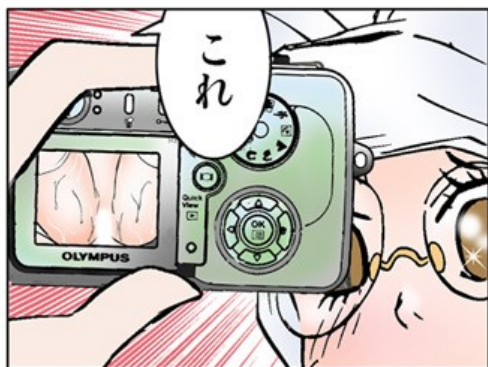
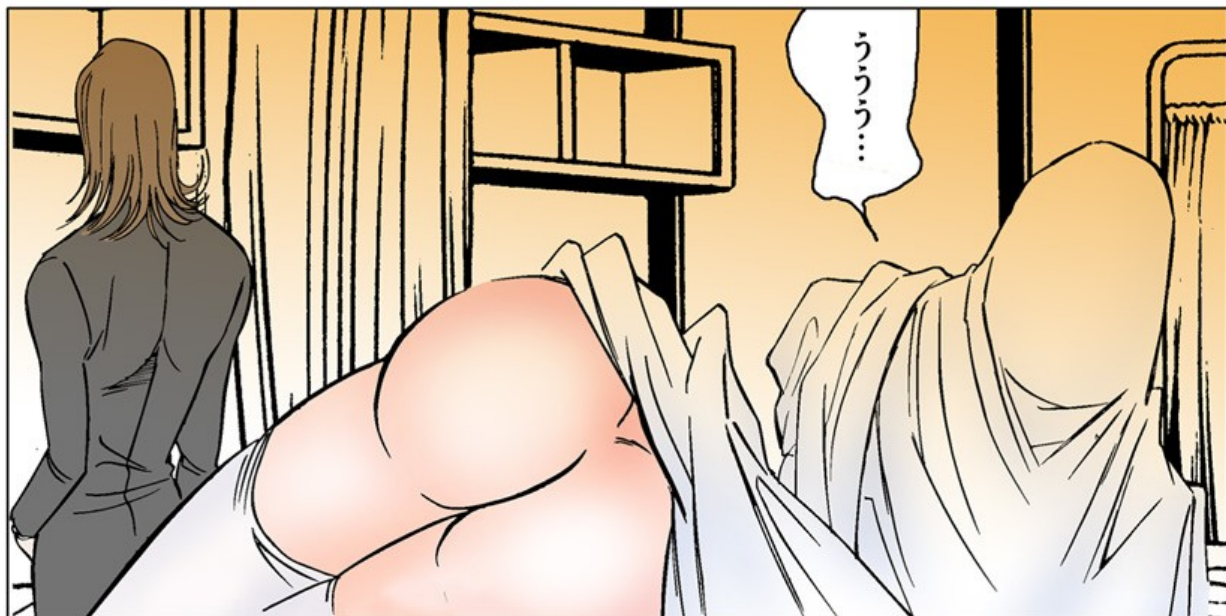
さあ
ご覧なさい

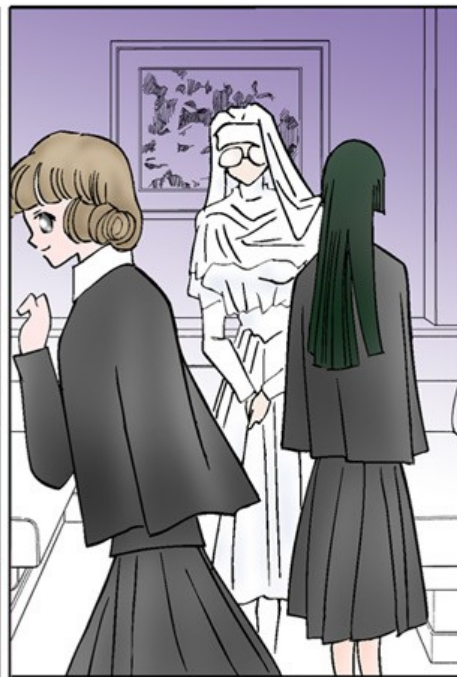
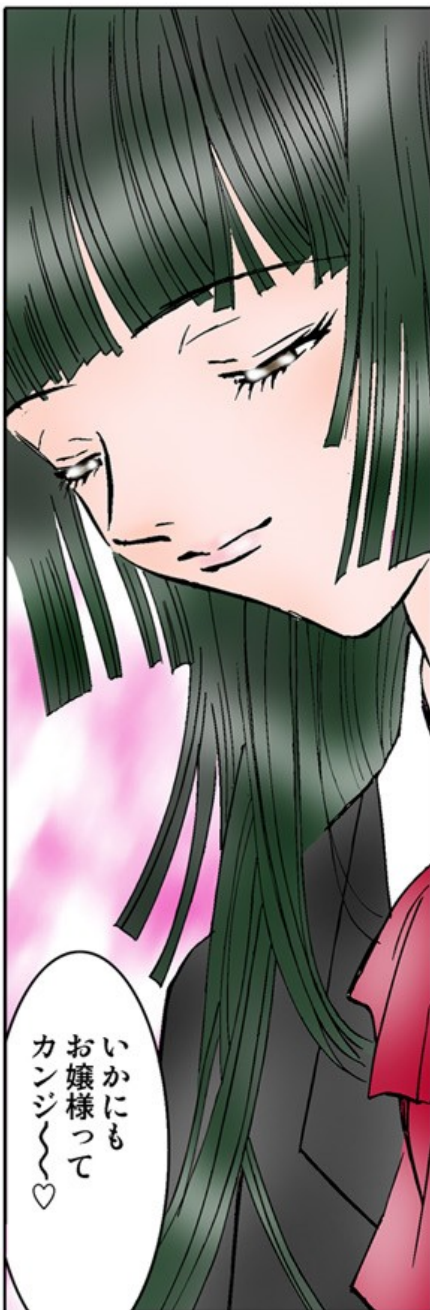
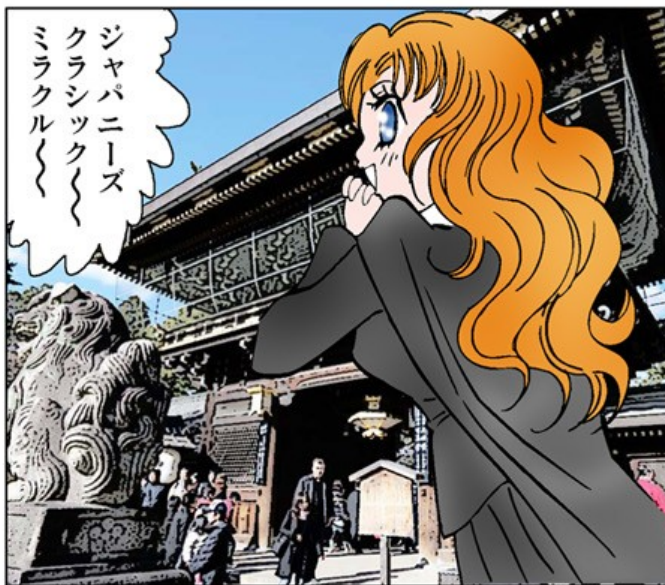
嫌…!!

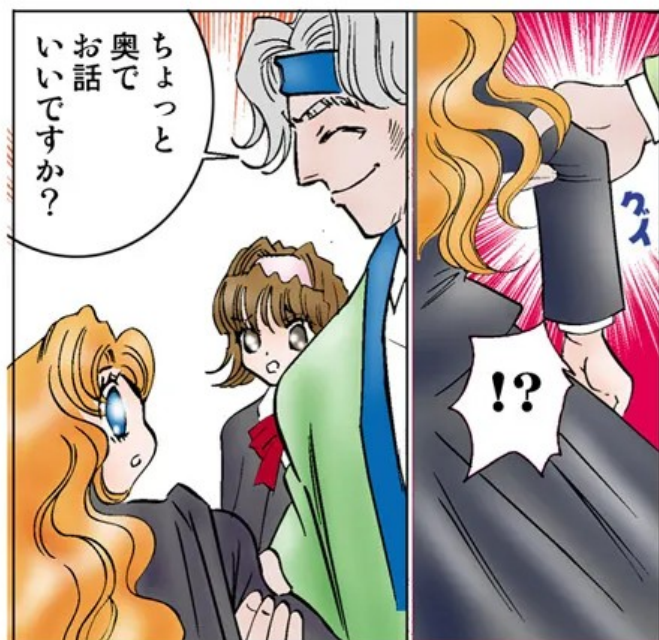
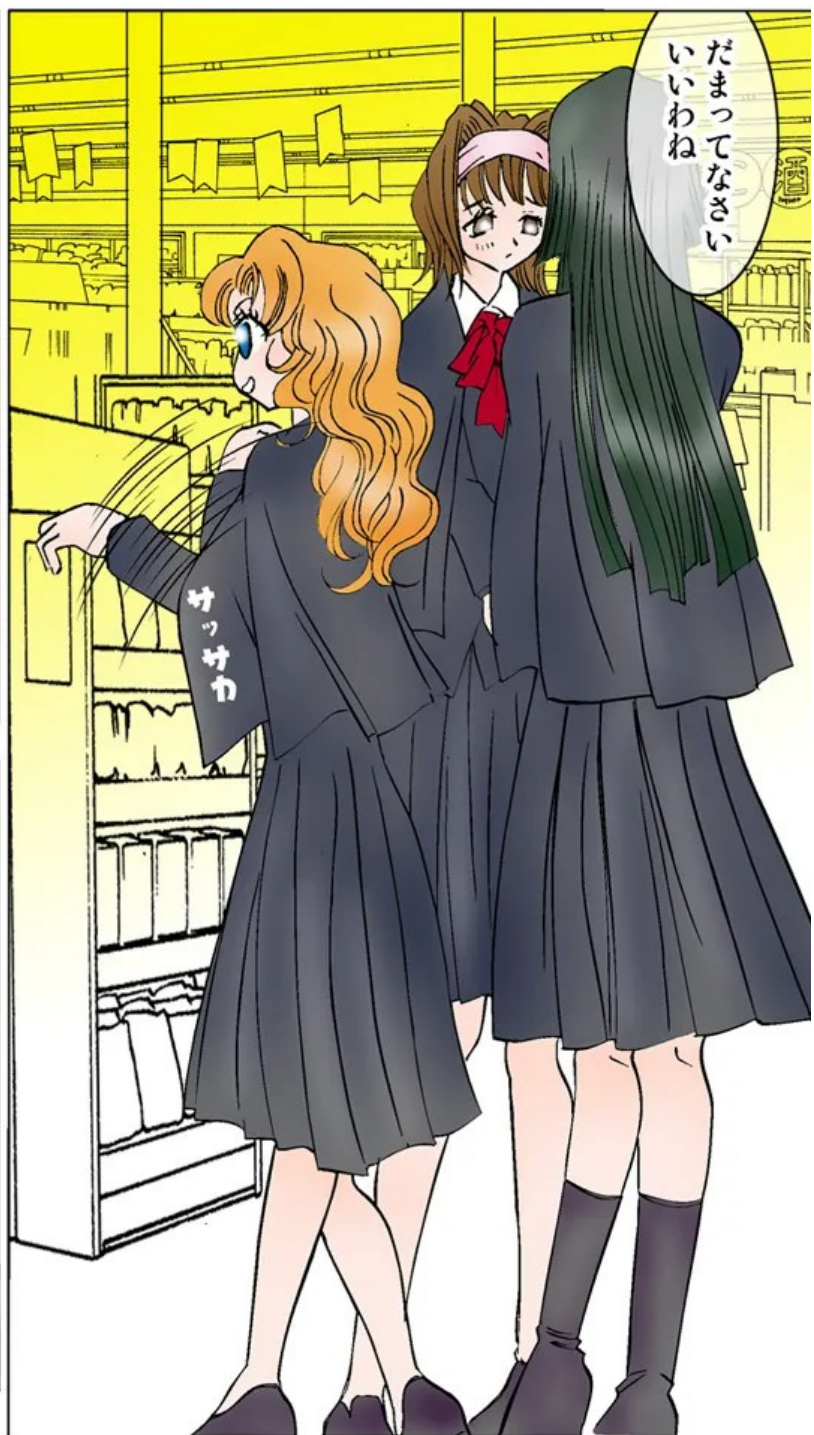
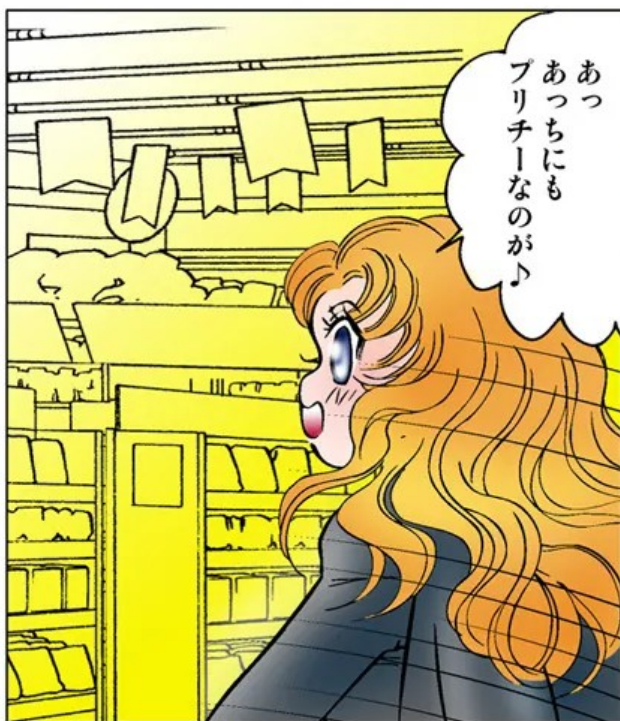
カシカッ

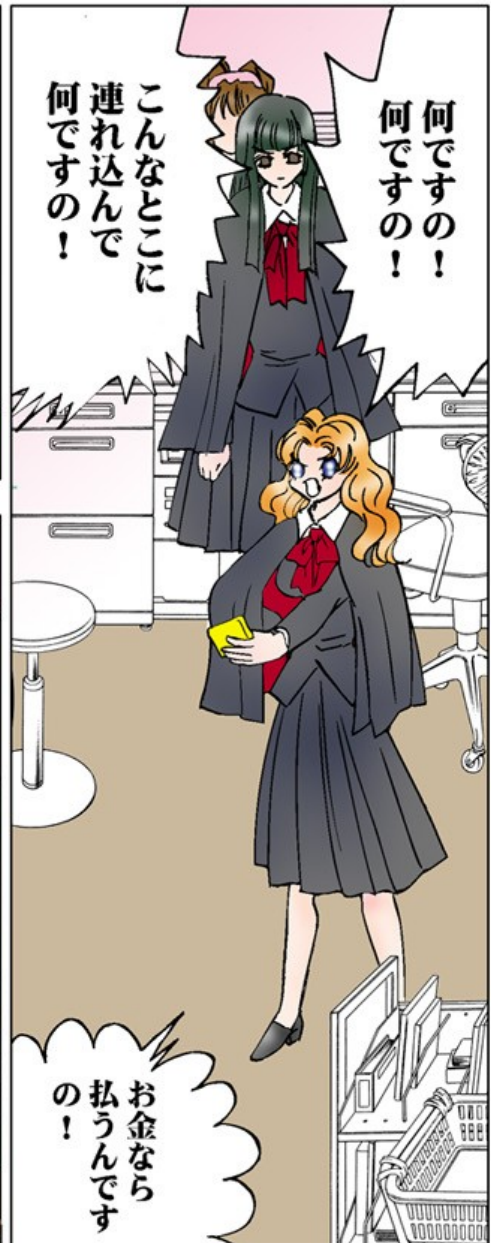
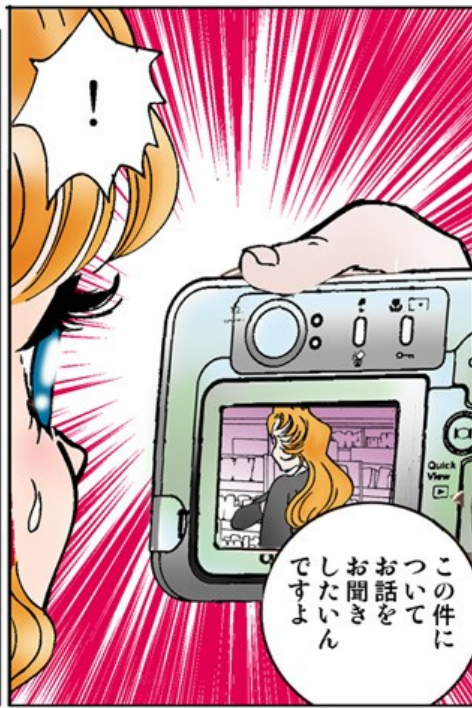
やめてええっ!!

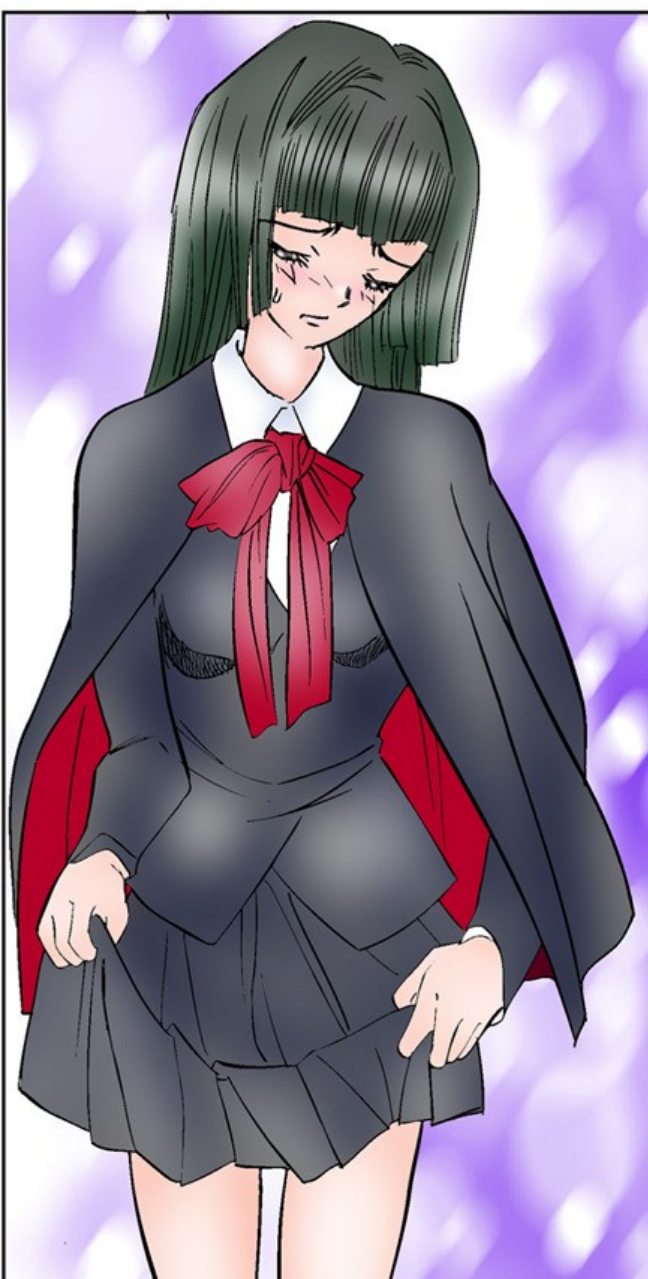
やめてええっ!!



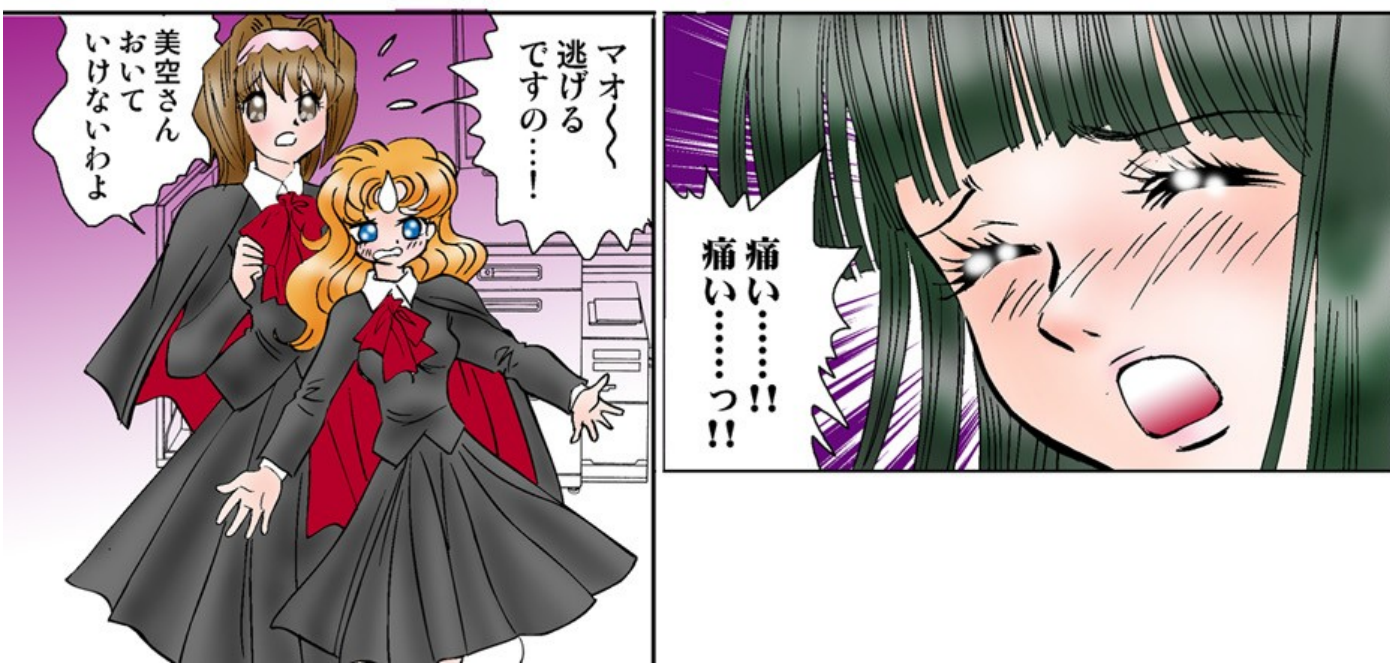
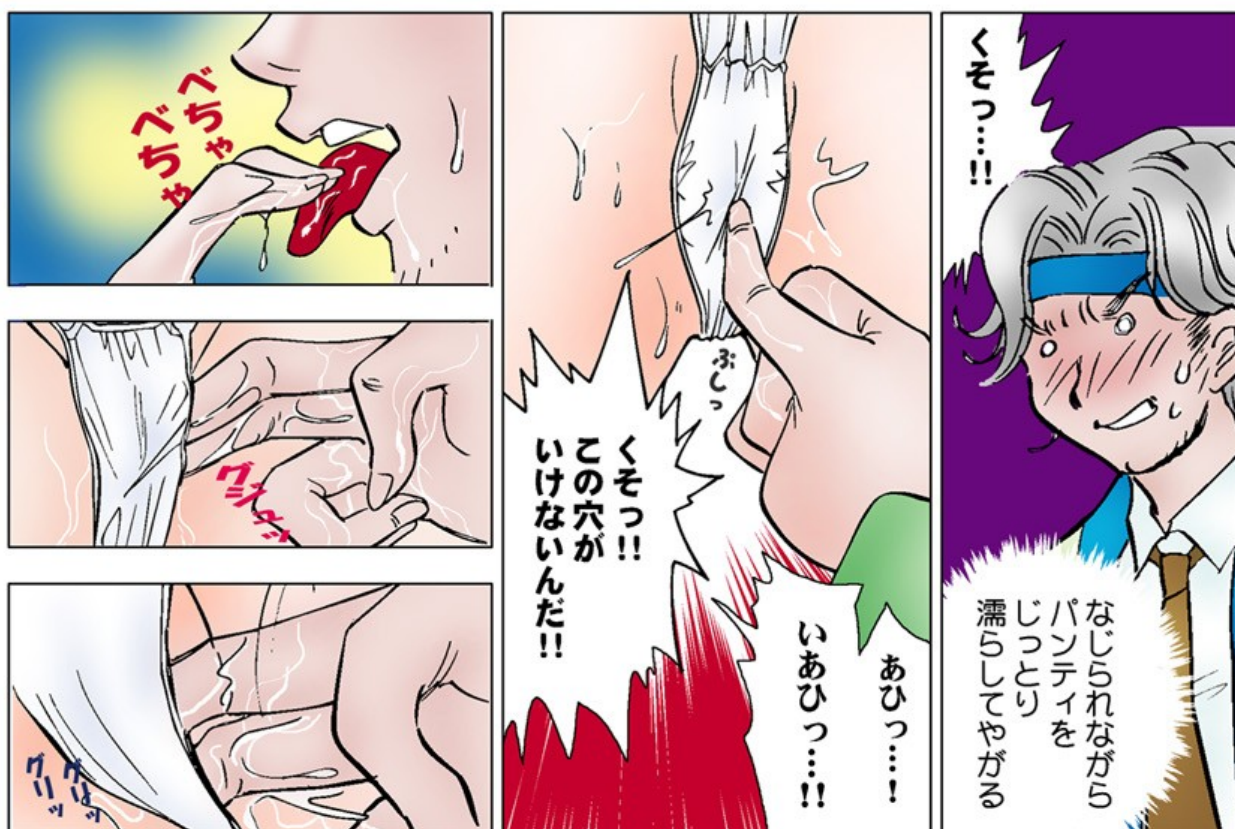
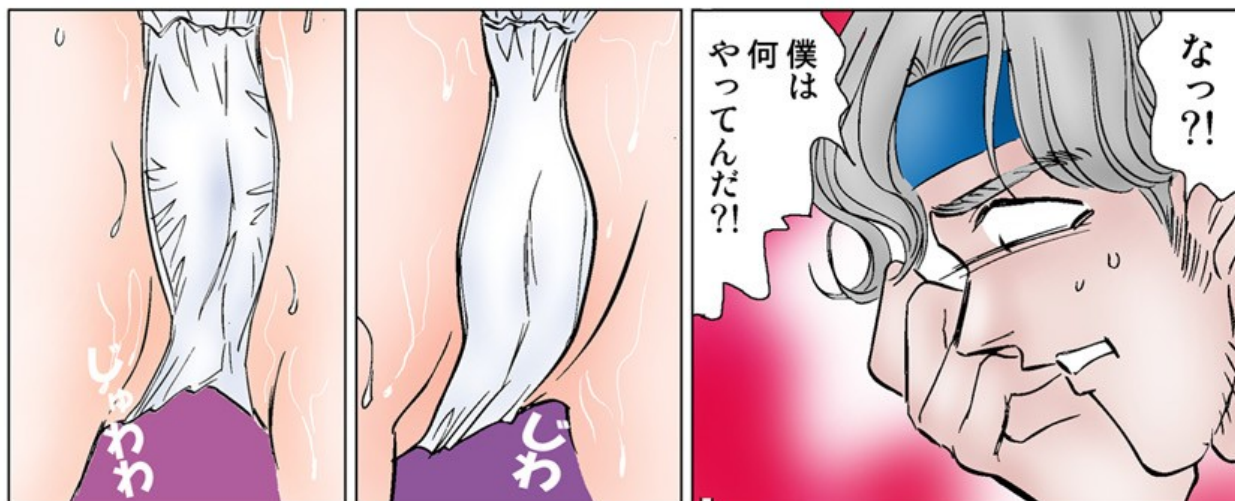


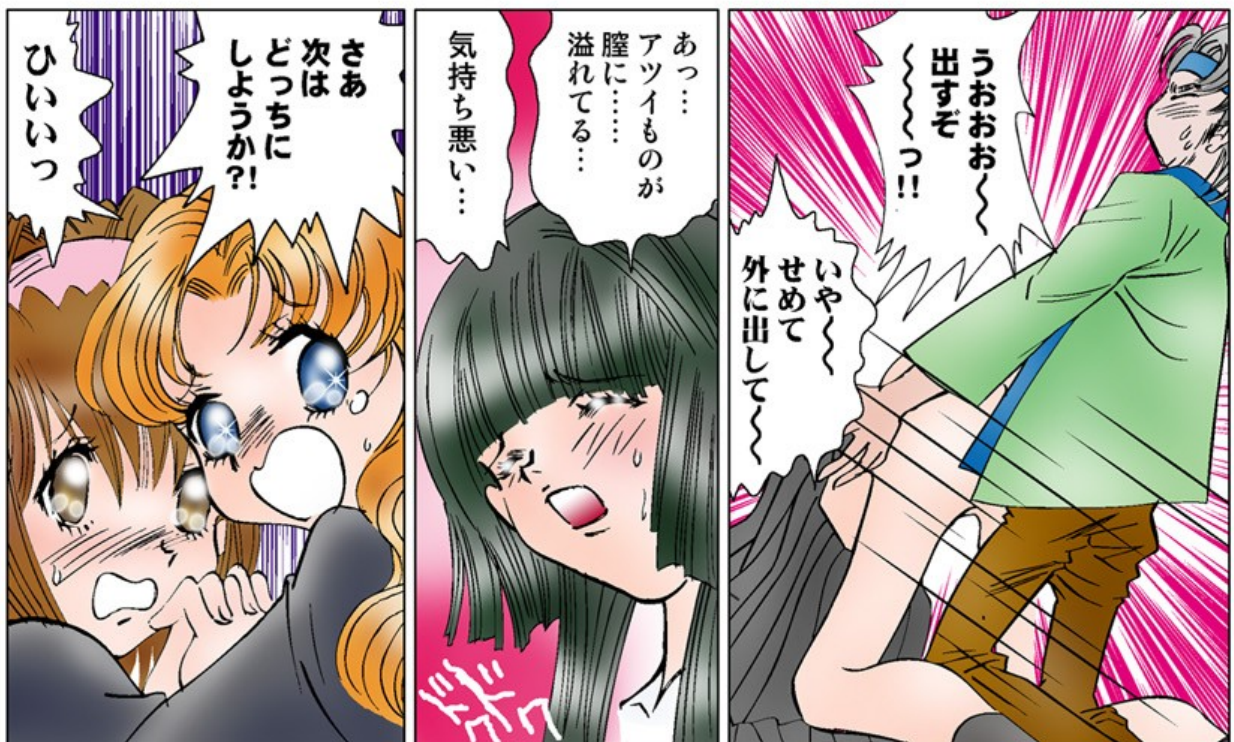
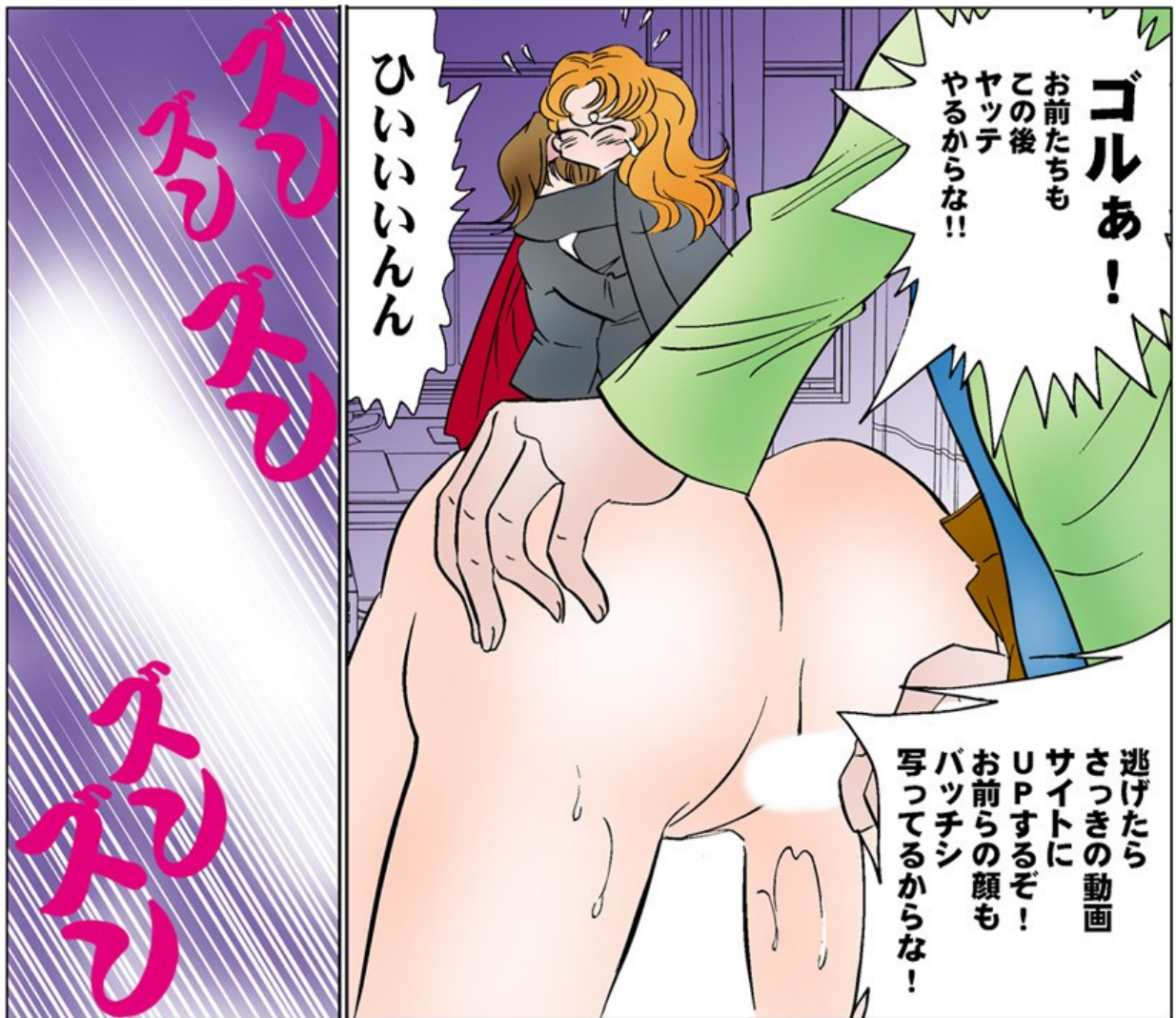












第3話

「刺客来たいと
泡をふく」

あわぶく
はびらん

坂本ハヤト











あの
なあ…

ああ
ああ
あゝ

ああでもない
これでもない
にや



あつた
—
♪
ニャ
ニャ

今度こそ

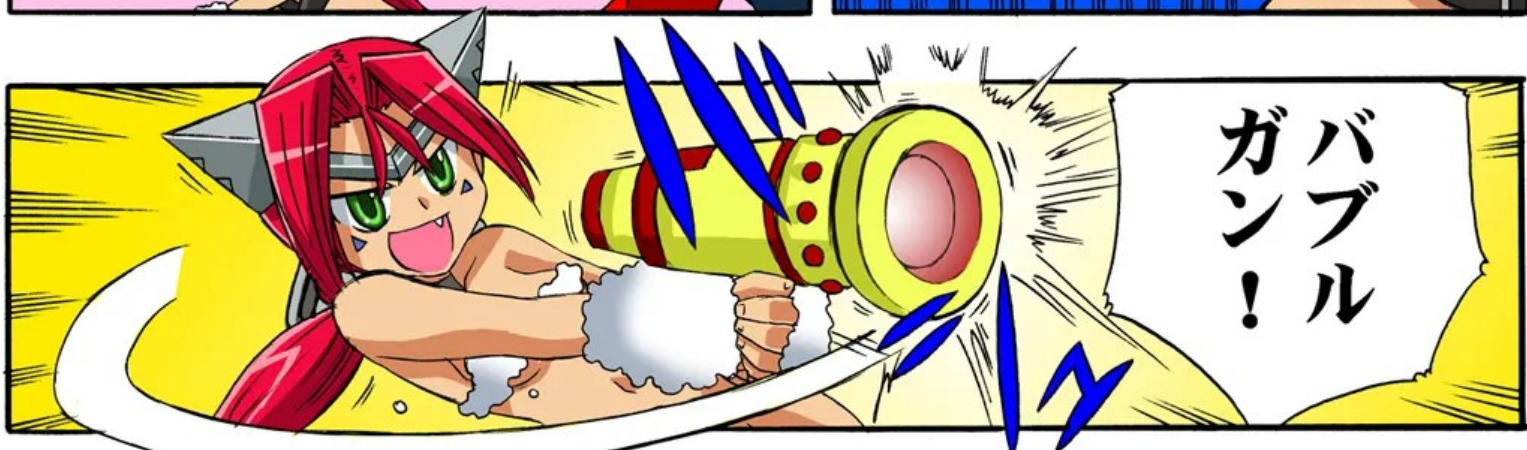
千
ヤ

いい加減
に…



しまった
間違え
た—

ガーン



ガン!
バブル



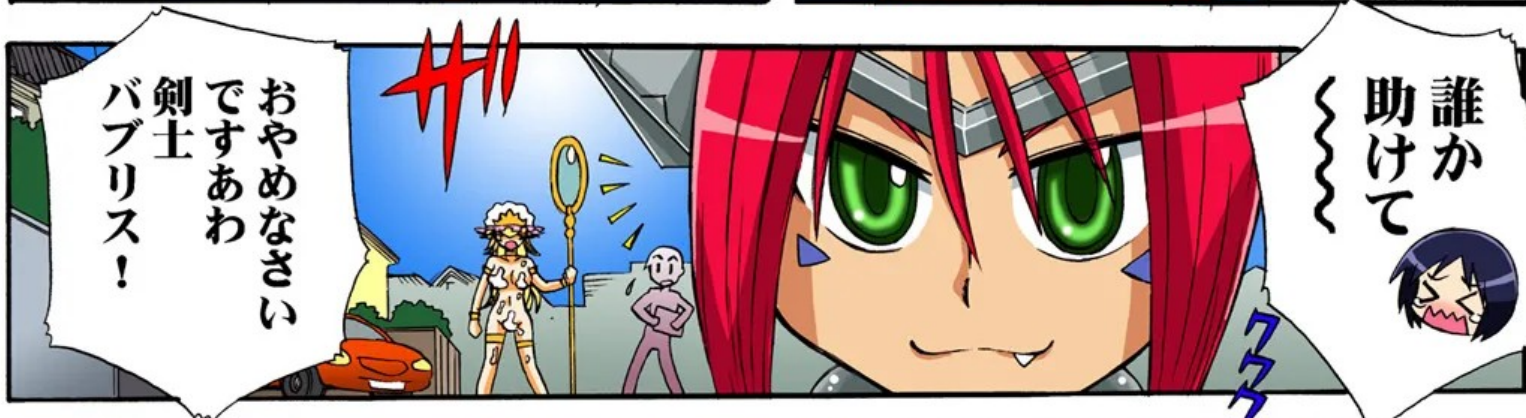
ムダムダ
ムダア
ニヤハハハ

何だコレ
ここから
だせ—



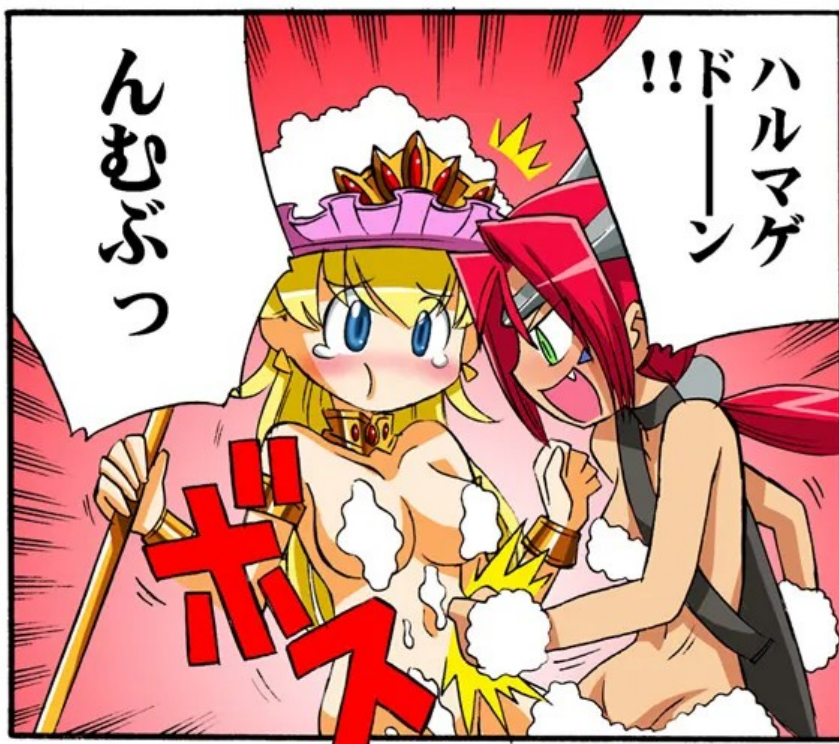
ホ!!

!

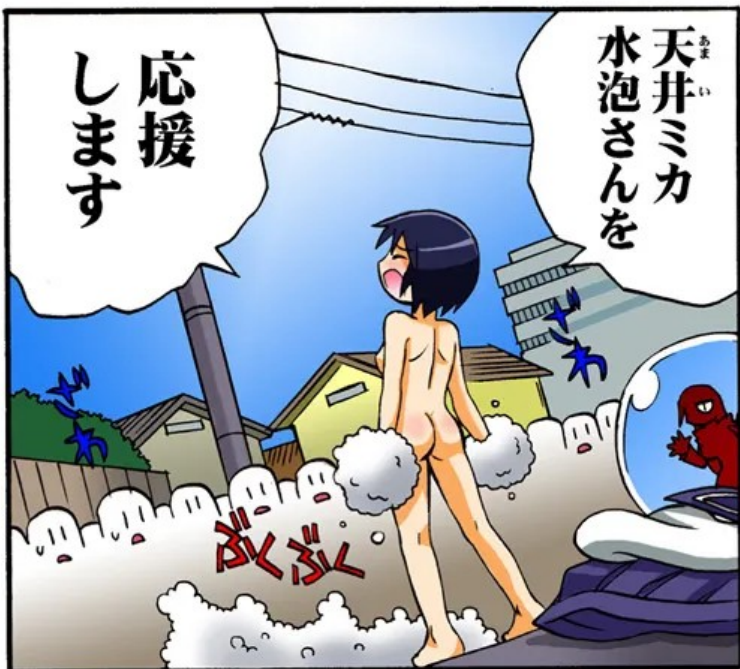












フローラ姫が
あわぶく国を
脱出したと
聞き
あたいは

うおー
姫ー

愛しの
姫を追って
単身日本へ
やってきた
にや

しかし
途中で
カラスに
ツンツン
され

ぽあん

ホームレスの
顔の上に
落ちたにや

しかし
ホームレスを
みんな
キレイキレイ
にして

ブルーシート
の家も
ピッカピカに
してあげたら

今や...

あたいは彼らの
王であり神!!
ここはニュー
あわぶく
パブリス
らんどにや!

神サマー

あと必要
なのは
お姫様だけ
というワケ
なのにや

ちよ
ちよと待って
パブリス
じゃああなたは

あわぶく本国の
將軍の追手では
ないのですあわ？

ちがうちがう
全然
ちが——う
にや

あわぶく本国は
革命さわぎで
それどころじゃ
ないにやー

それにあの
あたいの
好みじゃ
ないからー

あたいが
愛してるのは
お姫さま・
だ・け♡



なのに
あなたは
日本人の
男と
いつしよに
なつてた
くく

ななにが
いけないの
ですあわ？

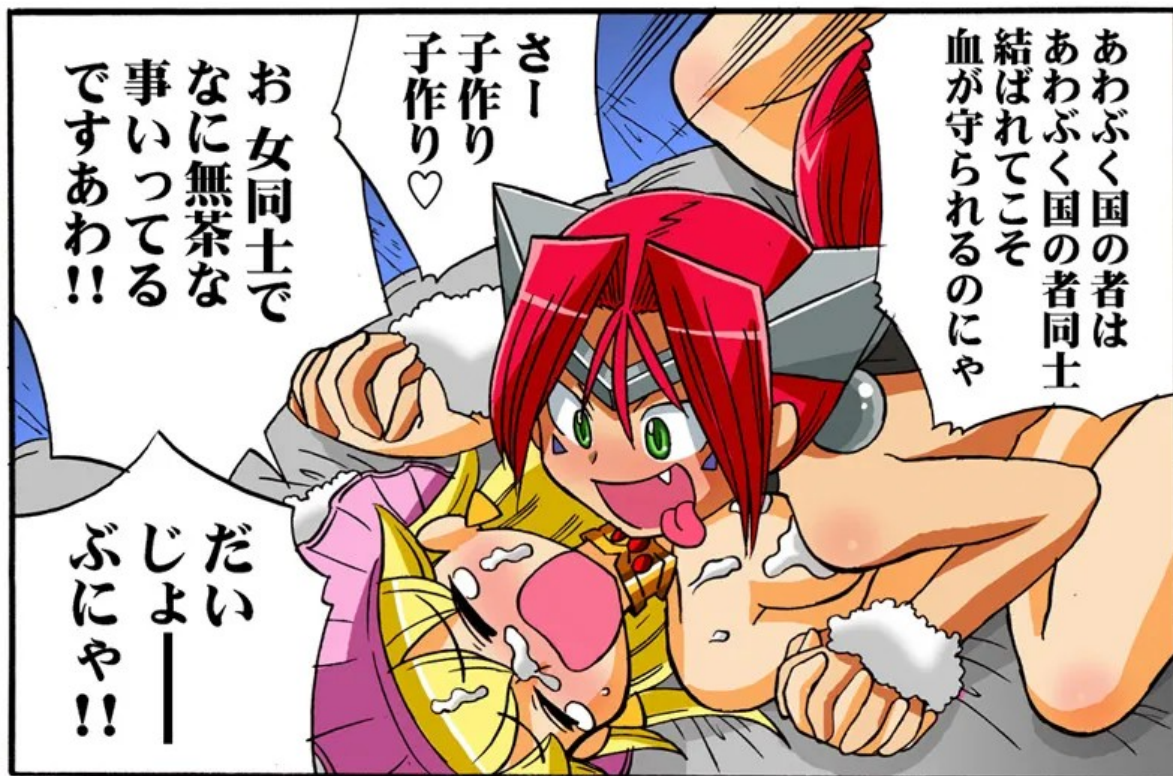


あわぶく国の者は
あわぶく国の者同士
結ばれてこそ
血が守られるのにや

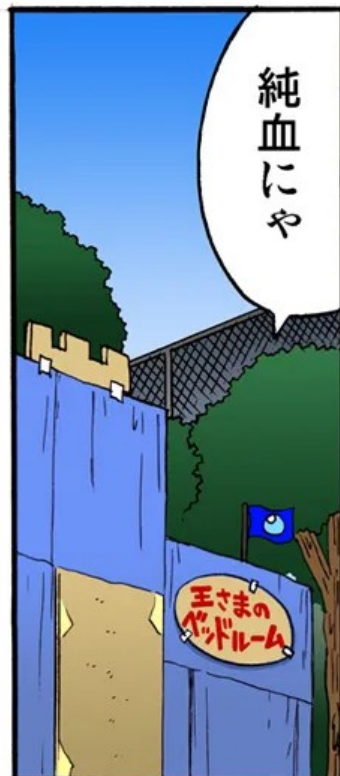
さー
子作り
子作り♡

お女同士で
なに無茶な
事いつてる
ですあわ!!

だい
じよー
ぶにや!!



純血にや





コウノトリが
赤ちゃんを
運んで来る
という
寸法にや



それを
神様が
センサーで
感知して

なんと!
Hなコトを



えっちっちー
な事を
していれば



というワケで
子供は
いくらでも
作れるのにや

さあ
レッツ
セイ
エッチ
な事!!

ああん
何て歪んだ
性知識
なんです
あわっ



えっちっちーな
コトしてる時は
ノックぐらい
するにやーよ!!

死ぬほど
はすいにやーよ

はい
はい
ですが
...



バブリス
王さま!!

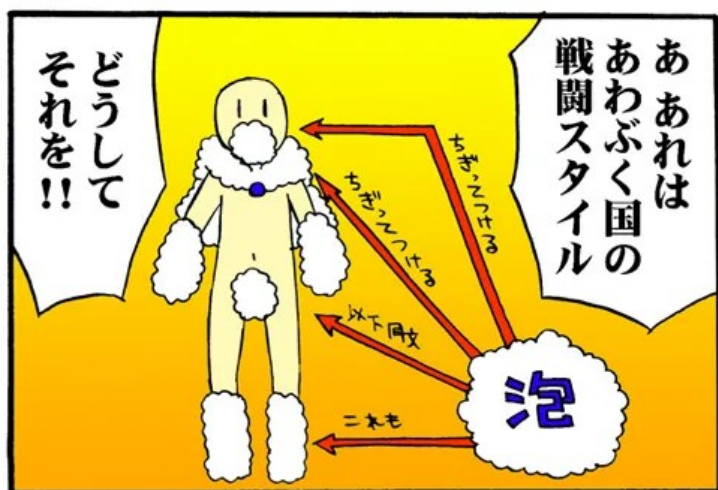
ふにやあ
ああ!!



表に
変な男が

あー
アレは!!

よかった
復活した
ですあわね





剣士
バブリス！
僕は妻を
フローラ姫を
返してもらう

彼女の
夫として

あわぶく国の
王として

ふざけるな！
あわぶく国の
王になるのは
あたいにやー

フローラ姫と
結婚するのにや
子供たくさん
作るのにやー

何いってんだ
女同士で
子供が
できるか！

おろかにや
キサマとて
えっちっち
コウノトリシステムを
知らんわけでは…

あるまい

何ですか
ソレは？

そんな
知るか！
って…

うわ
あひイ

おは





にやあー

ぱんつ
はいて
なかった
にやー

まるまる
ニギヤ

先程の
えっちっちー
のスキに
いただき
ましたの
ですあわ
♡

ドロボー
姫盗人
にやー

これで
あなたは
もう無力…

あれ？

このぱんつ
何も入って
ないです
あわよ？

ニヤー
ハハハハ
ハハハハ

だまされたな！
フェイクにや
四次元ぱんつなど
あるわけない
にやろ！

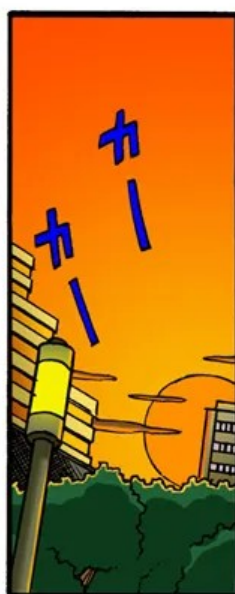
何！！

そう！
あたいの
四次元は

ここに
ある！

ここに

ある
にや—



パブルスとは
私がどれいに
襲われた時に
助けてくれた
剣士なのであわ

デメエ
らあ！

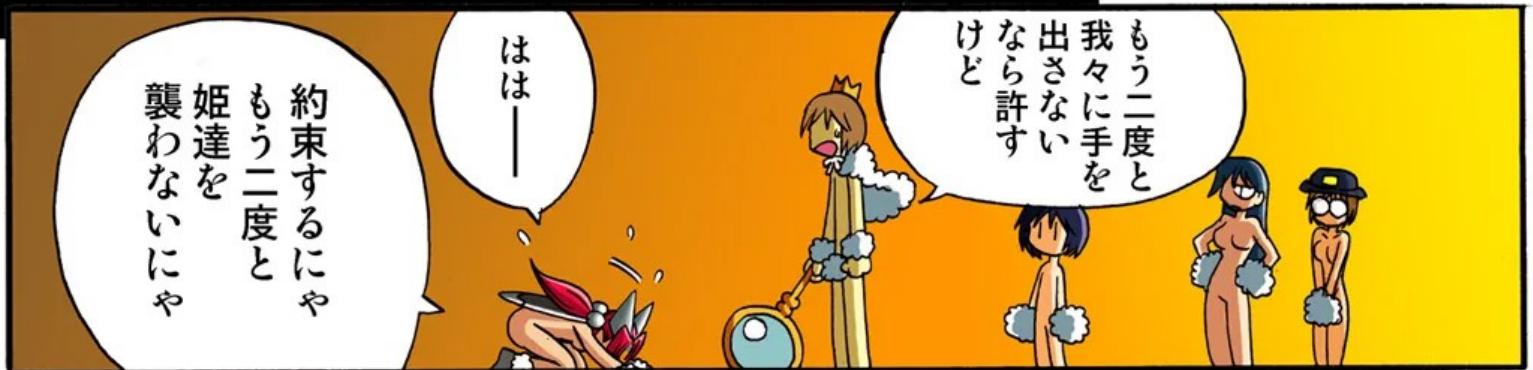
姫様には
指一本
触れさせ
ねえにや



さあ姫様
えっちっち
って！

あれ？
いない？

逃げた
あと!?



もう二度と
我々に手を
出さない
なら許す
けど

はは——

約束するにや
もう二度と
姫達を
襲わないにや



ウソ
にや

姫の
居場所
はわか
るにや

寝込みを
襲って
えっちっちー

な事して
既成事実を
作るにやー



